祭中のさころ選三屯東高坎後高坎 「動行機と職称かさり歴代軍の飛行機二巻は匪賊所在か飯」しゐるここ判明、目下軍

我軍飛行機と連絡

安全を聞つてゐる事は他の警備隊 宛情報を集めるを目的に徹豫警戒察を受けてちょく死守して住民の 帝年職在職軍人等交替で銀夜五名等備する自警院は再三の配販の襲 歴史がある、平義は彫跡殊歌跡に「海城にて竹村特派員養」海城を一選に死者一名真像一名まで出した

告別式

山中上等兵の

靖安遊擊隊

午睡中の

するここの出来ない常城地方委員、梁に委せ多くの惨昧者か出てが城 け日夜や安に贈られて業に安心、搬地たな南浦州が徒らに転販の跳 数日來報夜の如く睡販の襲撃を受 一委員會に電講して來たが我經濟板

山崎次長さ會談した

匪賊砲觀

剿匪成功

が(午後十一時四十分烽火 さ判 【午後入時餐日電話】 が(午後十一時四十分烽火 さ判 「一般の構書和需多數の模樣であるが(午後十一時四十分烽火 さ判 【午後入時餐日電話】 度に緊張や鉄味な緊張側に緊張が たる結果同地方の民家に命中火災

街を匪賊から救ふた

殊勳の自警團

貫通統創をうける

中老後方勤務

海城の警備部隊緊張

匪賊襲來

集結中の匪賊を

猛烈二砲擊

挾擊

して殲滅を期す

匪賊一掃

和田遊擊隊長談

の匪賊團を掃蕩

剛爆中に興嫉の死亡で五日正年確認にこれに確璧を加へた結果、

ら飲迎いたします、築しい天幕の集團生活な膣兪して下さい。

急申込んで下さい、爾天寨所持た甲込みは早く、希望者は本社

ムの變更ななして

の配々長大間

繁見した『遠城電話』

八月二日出航途甲匹賊のため拉致賊の隙を見て

逃げかへる

に逃げ離った に逃げ離った に逃げ離った

永井柘相訪問

即男も帯段※全く健康な恢復し政界から遠ざかつて居た髂原憲軍

歩を進め

今早暁牛莊附近の敵を

(日曜土)

が歌にある順歌を徹底論: 名さ共に牛莊、大高軟、 名さ共に牛莊、大高軟、

使に出餐するはずである、一方線 総等運搬の衛馬車な微餐中である へ向け前 標等運搬の衛馬車な微餐中である へ向け連繋を開始と願者を以て前 に関するはずである、一方線 をひまである、一方線 をひまである、一方線 をひまである。 をひまである。 をではして前 に関するはずである。 をである。 ではして前 に関するといる。 に対する。 にがしが、 にがが、 にががが、 にががが、 に

和国端安遊整隊長は語る 神国端安遊整隊長は語る 神田端安遊整隊長は語る 神田端安道をは、高地方の邦 大は睡賊の襲撃に周章須狙して あるが満洲國人は決して狙て、 は居ない、将來日本人が満洲國 大さ手を組入ででしました。 共にする以上何度をよった。 大の安危並にその態度について 人の安危並にその態度について 大の安危並にその態度について

匪賊四百名擊退

統一機關には堪能の士を簡派

時局後援會決議

と右總會の決議に依定達成も得る樣御取

松岡洋右氏

ルビンの動静

氏は五日午前十一時四十分來哈、

張景思氏に會見一時三

學良を討て

○○部隊の膨光労佐の指揮する一「韓遷したが同軍は四日小王屯にお四日午前八時回販討伐に向った第一端安遊撃隊は五日午前十時演滅に

振いて食事中の呼賊四五名な登見、 ないて食事中の呼賊四五名な登見、

開する件並に熱声問

石村、稲田、後野

五日天津より長平丸で大連に立然一年後四時半離平赴任の途に就いた

矢野參事官赴任

り十一日大連丸で上海着のはず

陳劉兩氏滿鐵訪問

兵力を増加し

警備を充實せよ

地方委員聯合會請願

リ事業上の問題につき八田副總裁 ・ 一次理事で含数後約二十分間に が北票運輸公部董事郷垣の職氏は ・ 大流公信郷公司總裁陳承條氏およ ・ 上流公信郷公司總裁陳承條氏およ

櫻井内科醫院

山中上等兵戰死す

H

に参集第三次臨時議會召集及會斯 際議は齋護信相引織りで取止めの 【東京五日養】山岡廟東長官は六一つてゐるので豪藤首相は新井秘書 際議は齋藤首相引織りで取止めの 【東京五日養】山岡廟東長官は六一つてゐるので豪藤首相は新井秘書 原本の近郊が遅れたため定頻官場が、同長官は八日駐満洲機關の首。選へもめ山岡長官に首相の意画を からの通知が遅れたため定頻官場が、同長官は八日駐満洲機關の首。選へもめ山岡長官に首相の意画を ので豪藤首相は新井秘書

蔣介孺を總理に推載し獨裁政治なしし中央委員會三分の二な機器して

武藤大將親補式

八日那須御用邸にて

補軍爭參議官

山岡關東長官に

首相の意思傳達

新井秘書官が神戸まで出迎

定例閣議

議會詔書副書

正四位勳二等功三級 郡東軍司令官陸軍中將

中域を設備によれば南京ファシスト では最近中國々民黨線衣者で會職。て總理政治の確立を語つてゐる 資本電によれば南京ファシスト 現出すべく最近時代公論を發行し

耐左の職記な本圧中將に傳達され任関東長官

東京五日登』五日午前十一時首。原替りせしめ中央金属に難し会興 (東京五日登』五日午前十一時首。原替りせしめ中央金属に難し会興 (東京五日登』五日午前十一時首。原替りせしめ中央金属に難し会興

小黑不高。

ス

片道十錢

通電

用車

し切

ま符する

るで、日中は三十分毎に運輸するほか、更に臨時増發するこさになつてゐるので大いに

は消電バスではこの小平島を紹介すべく患石機から小平島まで、午前六時中より午

陸軍大將 武 藤 信

総理獨裁政治を夢む

ショに轉向か

返り同縣城は完全に共産軍の手に一龍、既徳島の共産軍さ合骸と一線、北市日東青縣城へ襲撃、城内に駐、て賀勝橋な攻撃目下中央軍と交戦。間達出して來た孔帝総の共産軍ーれて同時に攻産軍一部隊は北上して漢日四日費 江西より武長線一一時と庶殺族火、掠奪中である、こで漢日四日費 江西より武長線一

れ昨三日來不通さなった

農村窮乏狀況を

開屋次官から執奏

産組固定貸を

中央金庫へ肩替

五相會議に上程さる

この権水浴場に隣接する滿日天幕村住人は語る「海に山に真に銷度の最好適地である」さ日中 には惨水浴に、中島巡りに、魚釣りに、花摘みに、夕には原風を浴びて天幕村クラアで築しい

へてある。際水浴場は入海であつて、水あくまで

も清く、波靜かな理想的な海水浴場である。

一館かに、山姿に一人の住を加

なために機械力を廣く利用し撃栗 で変の約三僧に及び兵力不足を補 で変の約三僧に及び兵力不足を補

ンは塵芥悉く拭落され、緑色い

共産軍の活躍

武長鐵道破壊さる

べ各関係の誤解を求め設置した 軍縮海軍委員

國際聯盟

一次委員會

特派の人物系 謝外交總長順

の翻書に副書次いで高橋蔵相よりの翻書に副書次いで高橋蔵相よりの翻書に副書次の建築に目下査

気に奔走 書緒論

直に首相訪問、京五日登)政府の帰継命令に東京五日登)政府の帰継命令に

駒井長官

大學職合會主催の駒井線経特電五日製】川滿中央協會

名の教授、政治家等出際七時食堂、神村工業大學校長、その他八十餘本の教授、政治家等出際七時食堂。

山理事長、菊地會長に代つて敷運に入りデザートコースに入るや高 い、滿洲國が獨立國で E國親善のため慶賀の念

きのふ奉天で開く

滿鐵線警備會議

警備會議の決

を課長、素天事務所古地鐵道課長 り動に滿瀬岬村上地事婦的銀道部 の動に滿瀬岬村上地事婦的銀道部

水戸愛郷塾の教典!!

屬東歐側森本繁粉課長、並川泰 各課長、索天事務所古川鐵道課 電話』

發行所

振替東京高田維司ヶ谷一一五東京高田維司ヶ谷一一五

第三卷第六號

業

〇著 (最新刊) 柳紫 離緣 人

さぬぼろ の業信果 春日 査課

和井波醋

科區

處方取機

電氣事業……電氣事業……

社

電二一七一六・振替大連一六五

出でて駐日公使さなる)

肯志英

所謂日滿統制經濟(序論) 八月六日發行 は漸洲政策當面の大問題だっては、軍事的經濟統制とは、 一部十

頭〇〇〇

長官は極めて謙遜に

中央協會等主催

事故に至つた所以は皇軍の超人 要故に至つた所以は皇軍の超人 であって書々は はい。並には青年大學生語君も 御見えになるが、自分は日本の 衛見えになるが、自分は日本の であって得ばれ郷る所人級を呼ん 青年學生のために何等かの御助 である、長常一代は十一日暗径の 力をなす覺悟を以つてゐる、諸 である、長常一代は十一日暗径の 力をなす覺悟を以つてゐる、諸 である、長常一代は十一日暗径の 力をなす覺悟を以つてゐる、諸 である、長常一代は十一日暗径の 本のために御援助を 像に変である 光·腐夫氏、青柳草大教 ・ と、青柳草大教

愛郷墊

「大きなでは、 新國家をは、日本資本による。 本による。 本になる。 本にな。 本にな。 本になる。 本にな。 を、 本にな。 本に。

た投資、又は歐米事業家が自ら総 家に営むし外資を除いて資源の際 家に営むし外資を除いて資源の際 家に営むし外資を除いて資源の際

業振興と門戸

我(支票)に差

一方面から観察

の活動に待つここ、なし、共の活動に待つここ、出来ない有様でも、失地恢復な姿更なつてゐる。現に先日の北支はつてゐる。現に先日の北支

りて集團をなら、大は七八千名ならん。彼等は便宜各地に

(Z)

社

說

・動も恐らくは是位の事は 東京筋人の夢に過ぎない。 彼等 がでは最早や失地恢復の如きは

第には恐惧の極に達してゐるの 等には恐惧の極に達してゐるの 時際民衆は兵性の劉暴さ掠 を求めるから、時に義軍さ民衆 さの間に衝突れ起すさ書いてゐ る。實際民衆は兵性の劉暴さ掠

事竟敵は本能寺にある調である 間的は此に達し得るのである。 構洲の治安な素組し得ば彼等の 構造に持るのである。

書投 内以行十五 すらさは傷中

明歌を映ぐものださの理由を現るで、市長は歌歌を再帰に付したで、市長は歌歌を書いていまして、再理的論様は暫く指くさして、再理的論様は暫ら指くさして、再理的論様は暫ら指くさして、再理的論様は要は一個では一個である。

みで可否自かった。

院に列せざるの

の不管、常は原る、被に本

長の探りたる處置

◆並に不可思議なこと

東城、米職、宮田、宮竹)五氏東城、米職、宮田、宮竹)五氏

ものにあらざるない。 を向れにしてよ を向れたしてよるできています。 を向れたしてよ

離した鎌夏は (竹中、村上、大の連名ださいふこさだ、常日出

ざる限りは許されてはゐない 現兵で戦かここは、防禦にあら 日本軍から見れば、支那の正

◆宝る七月二十五日旅順市會に抱て でいて東州議長が議長席に於て でいて東州議長が議長席に於て でいて東州議長が議長席に於て

するものであり、且つ質否の数。明かに會議規則第十七條に違反

ない上出来ない上出来ない

は、この暑氣に一服になる適用して再議に

北滿の列車狀況

殆ご運轉不能ごなる

の勇士 洪水に悩まされ 甘粕部隊の苦難

水浸しに 昻々溪市街 北湖の水禍惨を極

スルルビン特電五日孁 東支管理 原は糠急處置さして南部線及城壁 海に糠急處置さして南部線及城壁

事變後の

蒙古を見る

苦鬪の視察隊歸る

高州 図出現 た全然知 かったいので承認なごはもつての外で、ごうしても満洲國立云ふ外で、ごうしても満洲國立云ふ

自四十一個十錢

記念

。競馬

五日目午後

馬第五日目午後よ

船で聯絡

まなり安達宮拉爾郡も同様である
東部線は三日報告以外阿代沙附近
は双城堡松花江間客處に水雲事故 り、満種々道部でもその後の成行
は双城堡松花江間客處に水雲事故 り、満種々道部でもその後の成行
は双城堡松花江間客處に水雲事故 り、満種々道部でもその後の成行
ある、なほ満銀では土記の如く南 入らない

電話不通の電信

五日臨時列車が出した

今や支那に於ては、東北失地 への回復さいふ事が内政問題こと て益々高調さる、に至り、之れ が蔣介石及び張學良の責任問題 と為されてゐる。而して今で出 が、中心 で相當の處置な採る

れたもので、従來の匪賊の蠢動の如きは極めて大規模に計畫さ事を事を為す。但も今度の誕來

三日午後二時ハルビン養満銀入電 しこれがため市街流失の機を見た によれば東支線職々深清が開基の 場合流棒は一妻後にもて討橋に選ぶしつ、ありそれ 土木から 高人夫江橋に総行流木除 がため公安局は何時でも飛揚出来 去の郷備中であることがため、政教・東亞 にがため、全人を関わるとは、 がため、公安局は何時でも飛揚出来 去の郷備中であることがある。 たに若 これがため市街流失の機を見た これがため、一番後に終します。

記錄破りの増水 南部線の水況

した、延びた顕紫、飛さ注にまみれた身襲、一行の苦心が膨然を判した、延びた顕紫、飛さ注にまみれたりなるので、個な危険な旅であつた、目前は最近の横行は幾人でなる。と、知つて頂きたいたみによる。と、大学の大力では多くなど、大力学の単様木皮にいたみに、その間興戦ので横行は幾人でなく幾回でなる。となどは多くなど、大学によみ、大学によるのでは一般では多くなど、大学によるのでは一般では一般であった。一般では一般であった。

大道館より二十道館に至るまで浸水は五日窓に一九一四年のレコートを破り傳家甸の場所を越えて十一時、市一大大道館より二十道館に至るまで浸水は五日窓に一九一四年のレコート・市大道館より二十道館に至るまで浸水

哈市浸水

堤防上に土嚢を積む

北滿の軍隊慰問

天出教北満客地の軍隊動間観察の一る『奉天電話』
本庄軍司令官は六日飛行機にて奉一はずで全日程約五日間の鎌定であ 更迭前の本庄司令官

でハルビンに張揚げてゐる、馬艦ので鮑ハルビン市長な委員長さすた題に乗せて松花江間に經典と艦、集頭倉庫の木材、鑑賞等派失したに民は腕まで渡する水中な家財、家甸十六道領は水中に渡し公禄局である、黙慰松浦方廊一帯も浸水、総してハルビン附近一帯浸水と傳である、黙慰松浦方廊一帯も浸水、総してハルビン附近一帯浸水と傳水と堪防上に土壌を築いて防水中 【ハルビン特電五日嚢】松花江池

を教天軍機職の活動を以て足れり である。軍機職は既に規模の大な が教天軍機職は既に規模の大な

満蒙維新の大業完成に

A CORECTOR

對する吾人の希望

古山地

屋さして之等に野する大設備は、州が現在のま、或は新國家の自由

るもので、毛鞭徳は日本その他に家に豊富なる毛精事業も必要さす

れが輸送に繁忙を優む

危険がなく

然るに滿業新國家には金州及祭 大等二三の紡器工場の外に指を属 大等二三の紡器工場の外に指を属 て其器用に充て、居るが、若し新 で其器用に充て、居るが、若し新 た際すべきであらう。

を希望す 紡織事業の勃興

ればならないのであらう。

り生する種々の融産等にし智急せ

年受武器を臭れたら石本氏を返すてある▲石本氏を放致した楊敏賊 由東棘先生、山西開発生、河南海

又は家庭に軽い種々の神論な響應 る。新國家は宜しく自ら之れが歐大家が動には古來より金剛殿 大変融が動には古來より金剛殿 諸礦山の發掘

のでは、同地方々師の花炭採掘でも いまし、同地方々師の花炭採掘でも はなく感にしたい。 に 議職で成功した岩油の振出 して不能より油を接出して特象では、 をは更に擴張し、又時代の要素さ では更に擴張し、又時代の要素さ 11.6

人では、山田上総式南正報社々はの数、満洲人も戯よりそれが目前 表別軍機引令部、男敵な匪賊に明 く安居せしめざるべからす▲企議 業土浦洲國を南支と見習いに発られて発られて発が此民族には最も利ける▲

以下三十九圓三十以下三十九圓三十大八百三十六圓十錢、三等三十六圓十錢、三等三十六圓十錢、 速歩四頭)三千 · 國八十錢、附屬、(一馬身) 配富單五為身) 配富單五

▲ 佐藤東巌雄氏(剣道教士) 同上 本藤東巌氏(剣道教士) 同上 本藤東巌氏(剣道教神) 同上 帝 宿 宿 宿 宿 同上 本院子治太郎氏(丸蓍京都支店長) 紫 南上 観、楽皇島の鮮

六 二三 四二一四四九三三 中〇五二〇五 六四〇

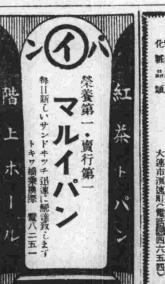
痔性內

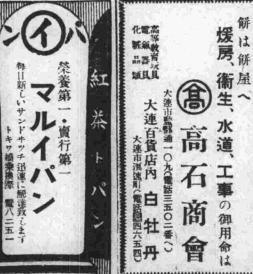
tŋ X

病科

丸岡糸店 電七二〇〇番







角町ギワイ町代岩重大 番六二0三話電 品質升目確實

白米變動相場は 連鎖街の問屋大島屋 電二二二〇〇番

究所屬氏創製惡疫豫防胃腸保健

專 實店 天 然 堂 東 市內速配達 定價金六十銭 二國八十錢、五顧 ほりちまー 二二二後編引 三三三 後對 永久不變色の 地下室採光用 プリズムガラス各種

苦言に苦言を

市

況金

當市區々東新引安

◆無意味に係留場の多いさおつ 私共は是非今まで通り 八十錢、附加券錢、瓊一着五圓角凌(四馬身)

關東廳へ 融資陳情 當市聢り

出來高 期近二百九十二萬個 期 近 全豆 全要の へきの へ 悪 寄付 高値 安値 大引 九回更に八分

科科

滿洲商聯

麻袋變らず

綿糸保合

保合にて冴へす

▲綿糸定期 銘柄 約定期 値 段 数量 部東 十月限 一三七四 一〇

▲ 金 壁 東氏 (新京市 長 古 長 古 敦 震 路 局 長) 五 日 中 時 著 列 車 で 来 速 路 局 長) 事 務 打 合 せ の た め 局 上 來 連 星 万 家 に 五 六 日 滞 在 の 答 星 万 家 に 五 六 日 滞 在 の 答 星 万 家 に 五 六 日 滞 在 の 答 上 か 寒 打 合 せ の た め 局 上 來 連 極 西 山 左 内 氏 (側 東 膨 財 券 都 長) 同 上 極 連

先當

き 82

きぬ小町 ミシン糸

何卒御試食の マイナ 美頭 西廣場花乃屋 共に始めました

生徒募集縣於東京

(規則者整節者) 換類超減

新線 設 科科

配達迅速

日

先 づ第一にあなたのお子さ

に過ごさせるお休みの間こそ

に氣心緩めて

正に守成の時に

の濃厚な藝術をつくり出したい

「感んでゐるさころであり、また勢めて

へであるが観解を完成させるものは大楽である、在浦大であるが観解を完成させるものは大楽である、在浦大であるが観解を完成させるものは大楽である、在浦大

九度の熱

動もひごい機には思いれません、客様があるのかも知れません、客様が出來た時にこんな事もありまかが、文館では元銀の機士で、電機には思いません、客様には思いません。

では元氣の機力で、病機には思はれませんが機には思ばれませんが

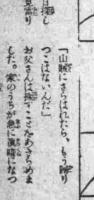
腺が腫てゐるため

合面倒な新傾向美術の常識的な説明をしよ

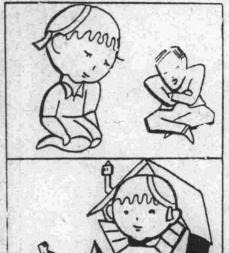
合に単調な近代小前の社會の美術は又單には常に時の社會事情、殊に經濟機構に必得

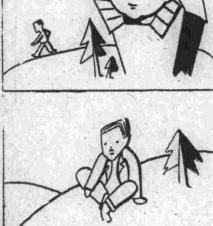
[2]

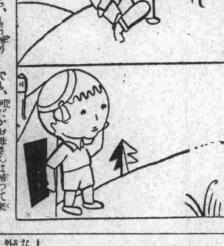




るるで、どつかでお母さんが一人で月口に立







天野源七商店 打

大連市監部通

電話なるのが香



『火事のない都』の 名譽をうしなふ

五意

られて居り、それにタンニン樹でなければいけません、継楽け 含まれてるて、又清解な

常に名高くなり

やないかと町の像い人々が集つ があつて撃速このボンアが活動の翌日から三日つづいて大火事

ださ町の人は 三等 東京日本橋白木座百覧店側要なります。

三等及等外の 口印(寄贈品) カルビス製造株式會社 東京徽章製作所







電話(代表番級) 造店

指導で夏休みた健康頼前に使ふ事

次 にお子さんの智性の中でせん びりした氣持で母親のなうな所はないでせうか、 無味な呼び起す事もあり又わざさ

おりません、たく変体みだからさ かりません、たく変体みだからさ かりません の領持な利用してこそ数果が著るびりした子供の関放されたお休み これらの仕事は可なりのん

ないモン、オレンデと云つたあつ 脱の割り振へ焼みによつては好き

在 この頃の帰げつく暑さに子供塗はいてせう、これは湯さを止めるける、ためまが所の紫藤陽士に同ひま は酸を揺る代りに酸と反野のアルた衛生研究所の紫藤陽士に同ひま は酸を揺る代りに酸と反野のアルた衛生研究所の紫藤陽士に同ひま は酸を揺る代りに酸と反野のアルた衛生研究所の紫藤陽士に同ひま は酸を揺る代りに酸と反野のアルた衛生研究所の紫藤陽士に同ひま 際水浴後館湯か飲むさ

或る時のここアリ

パートメントの三部)とは大きなア き三階の窓か

面 紙八懸面 即を當選者に差上ます 印懸賞廣告 頁續きで出 ん精々應募して下さ にごなたにもわかる 廣告 の豫告 日の満日 ます、ごうか

●……これカイド、

らので、これは現代に至り無産階級の實生活表現に轉換し出現されつた、從來の形を全然破り懦めな大衆の生活を力にが全世界を脱渦に巻き込んだ歐洲大戦を一種期さして

毎日檢溫して原因 を調べて貰へ

本来派でりる、したのではすもので、これに女いでとその後社會事情の複雑化さ共に先づ生れたのが立體派でものでは対象事情の複雑化さ共に先づ生れたのが立體派で

太つてゐます、

いご朗かに放された子供を 開放の儘細

 転地感でしる焼きばかり除らな
 もぜひこの休暇甲にそれた治療と
 ておやり下さい、膨緩児童を持つな血熱生活の裏の思想が子供の心実庭のすべてが山さか凝さかへ転の範疇を極めて素直に容易にして地出來るものではありません、又くれる管です。
 しぜひこの休暇甲にそれた治療と
 て、加へて母親のその祈りは豐富 | 番目に一塁脚の通信簿に

暑いからごいつて

りこ

除り冷たい物は飲まぬ事

情化して本監の滋養さなるやうに 事、満喫させれ自然に出來るだけ 際い注意の中に自然で満喫させる 思ふま、自然で挑脱させて母親の 東へて愉快な賞任を持たせる事、 東へて愉快な賞任を持たせる事、

みが送られるのでありませう インは疲勢ないやり

インがほんの少量し 興へて下さい

腹澤松 雙 知 前 手選付木 佐少戶城 手選江入



内

X 米 線 完 備

科



各薬店ニアリ



界スポ

一本の日意族は耐々さ全世界人 ・ 一本の日意族は耐々さ全世界人 ・ 一本の日意族は耐々さ全世界人 ・ 一本の日意族は耐々さ全世界人 ・ できる。 界の槍舞臺

チームは世界オリー 大学 は世界オリー 大学 は 大学 かん 東 かん 大学 かん スー・

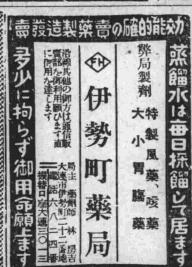
副作用なき高級新薬 KOKYU NETSUSAMASH 岡 山口名弘榮堂 SEIZAIHONPO HINA KOEIDO

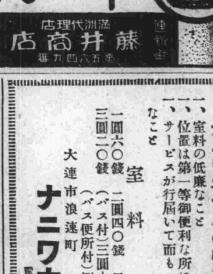




(全額拂込濟) お待鎌ねの砂場シーズン 大砂浴場 額 城十 溫







ナニワ 大連市浪速町 (ベス便所付)四 国 (ベス便所付)四 国 (ベス便所付)四 国 スが行屆いて而も一割チップ第一等御便利な所にあること低廉なこと の特色 警官の市民葬

く八月一日か野し南南高線の甕鬢、黴、森橋子が廊に総々部下を網合き戦費の供線を受けたるもの、妊、際地甕螺を節念せるにあらず大砂等の一味は凝暑息から多数の兵器。の移動映態から推測して決して附着の人間の場合を

THE

匪賊團覘ふ

遼陽依然危機去らず

公子河鐵橋を

遼陽警備團

中一上解散さなつたが最近四邊高 時中止解散さなつたが最近四邊高 にしく、しかも我附願地さ蝦道を だしく、しかも我附願地さ蝦道を だしく、しかも我附願地さ蝦道を で、三

撫順附近は

都擁領でも目下嚴重警戒中である 目下安全 前田署長談

の活動状況よりと対象

藝妓と護謨商 カルモチン自殺未遂 の一 いくら 登信してし 契の を 本・最近に至り 顕著して来 人境の手紙も未着であ

に収容し加索中であるが生命は取 止めるやうである 右神田春桜は以前陽原の開花樓 で藝妓さして働いてるたが一昨 年十二月前借二午園五ケ年間で

自暴自棄の

地方民傘下に

鄧鐵梅の部下六千を算す

日滿軍警本據を衝く

部子(こ)さんは春日小學校の禁密を故に際して春日町四番地三州野の 四年生であるが事故突後で同時

店

全化 モバ

よって表験されるや 場に深く感謝してぬ いでに難ら非常な便

生物御贈答品と出産版の返禮品は 生物御贈答品と会快級の返禮品は 生物御贈答品と会快級の返禮品は

事變記念革

方

商

≝店

言備力充實 選陽地方委員會から

和

七

奉天城内の

攪亂を計畫

匪賊逮捕により判明

| 東大 | 去月廿三日素天城北水安|
| 東大 | 去月廿三日素天城北水安|
| 東大 | 去月廿三日素天城北水安| 匪賊五名逮捕

新切手貼用の 郵便物を沒收

瀋海沿線の匪賊

てるるので常に妻子さ手紙の往後を古學風は原地に妻子を愛して水をは野人を変して水をして見下常地西二條通りに来

借金ご不正で狂言か 春枝の借金な支棚ってや トバイが來たので該自動車は左

華輪を破壊したのみ 來た洋軍に衝突と

野部補等が背島磐師を際同し現場

人騒ぎ さなり扇出によ

中我軍隊の緊痛機関の大線のつく時中我軍隊の緊痛機関の大線の一人の時間を対している。

则頁

商店

煙臺炭坑

(四)

常日、常城の地方委員職合會では 「秦天」全滿地方委員職合會では 見舞電 邦人特產商賊 全滿地委聯合

乳用 山羊 分選 青

山紫

口

病腸者は

院坑な襲撃せんさす

安藝氏の身邊

氣遣はる

・ 東た事は野戦したが、関氏が沙河 ・ 東西方煉瓦焼場にある時即ち関氏 ・ が拉去された第一日の宿させる場

「無順」無順署管内には最近原紙 あた、湯川氏の脱出で転の逃走路 は 日轄に至り管内大山坑銀道南の支 も見常がついたが賊は二名で製錬 ・ 日轄に至り管内大山坑銀道南の支 人でかけ廻され何處につれ行かれ な かい 大き こう しゅう しょう しゅう いっぱ と で は しゅう かい 大き こう は い 大き こう は しゅう しょう は しゅう しょう は こう は いっぱ こう に いっぱ こう は いっぱ こう に いっぱ に ま い いっぱ に ま い いっぱ に ま い いっぱ に ま い

班大い 滿洲醫 に活動 大施療

仕打さして溶散或は放棄されて膨 切手を使用するやうになってから では懸定新國家制定の切手を貼 十日頃までは養債後見を六日目く 標では懸定新國家制定の切手を貼 十日頃までは養債後見を六日目く 六十四名、朝鮮人二百七十六名、 滿洲國人六百七十四名、蒙古人一 名でその中日

和洋食共大勉强致します

カフエー

して居ります

散策の御歸りには是非!!

多數の美人連が皆様方の為めにお待ち

十五名の多きに遊してゐると 少女の 大人も及ばぬ 注意力 是非弊食堂を御利用下さ 御婚禮性軟送迎御宴會には

近く表彰か 萬般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃 で御座います 如何様にも御相談申上ます 題敦賀町

ラ 話 E 0

店商の等吾 外の服洋紗羅 を寄立側度一たしまめ始を いる下較比衡を段値で物品 可葉青市順胺 商野 吉

電話四个七番 PA 春日町四七 電七四五五

医薬を注射。懲で苦悩す人

1資本金 一般銀行業務確實に御取扱申候 逾 點大連商業銀行 二百萬圓(拂込濟) 連市西通 電話員三三四七番五〇〇二番



門專科内 (據亭芳島)回丁四町遠浪市建大 100元(100世 院

町

正八







が報道取入により 入報告 各縣に 稅捐收 方訓令 公署では従来各縣 旅 由羊乳朝夕の御愛飲は

羊の

乳

・あるが毎日高楽病十二石五六十 の炊出しをなし起こして2000年期をなしつりな出しをなります。 を設けて一日一回の施粥をならつ ・ で南闢、工業區の四ケ所に施粥廳 ・ 生る六月六日から小東門、大北闢 民致酒のため民政趣服満股なして 奉天の 一日の施婦人戦は一萬一千餘 施粥廠

彈に斃る

石炭商·倉庫業

順

矢

電商

Ξ

運迫狀態が窺け、 名の多數に上りか

海產物問屋陸海軍御用達

山羊の乳

安價分讓

林農園 山羊牧場 大連市山吹町10六 大連市山吹町10六

産婦

科

婦人の病は婦人の手で

女體

永井婦人醫院

新薬が洋薬で治が通固が病

大連市若狭町四十三

者に何よりの栄養料配選の

電話 三三二番 無順朝日町市場內 商店

千代田生命保險相互會社代理店 衛鐵 貯炭場構內出張所等餘火災海上保險株式會社代理店 鰻 信濃町· かは焼 息農

@

<

支店·分工場

安目 | 付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯

では二四九番 命即河三場広西市憲文 20-04 記載



- 健康者にさ 合 وحق ا に動家屯通道方面に養生流行を見 洗南に發生

疑似コレラ

は関を窺って 再び織をおつ取り

仲裁に入つたが逆上してゐる應用

手に切傷を受け、

幾多功績を残し解散

協和會安東鮮人分會 發會式を舉ぐ

少女使節を交 へ座談會 被害家屋數、漫水家屋四百餘

二ケ所要とで水番にしておける。 沿線往來

州視察の上十二日計選の中間洋石氏、八日漢南より一

製子三人の等論がおつ初まつたが 製子三人の等論がおつ初まったが

大 によって新設された水沢アールは おは成績頗る顕著なるものがあり 普通アール十六米突に十六米突四 復州 炭 順 近 況 が が原アール十六米突に十六米突四 復州 炭 順 近 況 か が原アール十六米突に十六米突四 復州 炭 順 近 況

安東聯合婦人會

産地證明を無へたものは左の短く【族順】七月中に於ける旅版署の 旅順產地證明

作数 数 量 價 格 100g 100g 100g 100g 100g 100g 1000g 1000g

第六届分局長王松砂川南全安局 第六届分局長王松砂川南全安局 一、被完朝地面横二干峰天地 一、被完朝地面横二干峰天地 大地、大見百天地、包米四百天 地、大見百天地、包米四百天 五房鎖の水害 死者二名避難

城内には公安局側の正式登

変態度(二)の親子三名は三日夜ら に四日より一般市民に注射を施行。金融世(三)鉱に長男徳恵(上)同妻 の宣職ピラな配布せらむるさ同時の意味は、新華の産業として虎疫像防

安東ブー

素人風を襲ふて潜伏してゐるさい 本ので標注田口菜より撫順署に取 館新築要請 警察署に振武

員の能率増進に就き種々吹響を加載山警察署では泉警戒着低い來署 時業るとく砂糖、総布類の密輸が時業るとく砂糖、総布類の密輸が時業をしてのミコレラ患者の上壁を増加したのミコレラ患者の上壁を

新が著多数あり盛會であった
近を四日午後五時半より鑑したが同
が著多数あり盛會であった 土用稽古の納倉を行つたが参加者土用稽古の納倉を行ったが参加者 土用稽古納會 弓術道場開き

防疫委員會 野田樂々周

展苦しき夏の夜 惹起された悲劇 男の名譽にかけて?

とはいる。 を見べたとうとは、大面は催す者手間は、八の一般を見ばれる。 一般を見ばれる。 一般を見ばれる。 一般を見ばれる。 一般を見ばれる。 一般を見ばれる。 一般を見ばれる。 一般を見ばれる。 一般を見ばれる。 て藝妓お目玉 日記帳を破つ

『安東』日記帳を破って警察から の家の露致染丸ここ中尾紫江が像部帳は只のものでなく安東南地式 發送高 四平街特產

貧しき鮮農の割腹

一致な続き継まらなかったが今晩か一致な続き継まらなかったが今晩か

事佐賀螺生れ原田スキ(ご)同熊本 市生れ愉快事勘村アキ(ご)同熊本 逃走娼妓手配 ましてゐるが、最近撫順市内に

金

密輸防疫監視 がら自己のため いてコレラ像防 がら自己のため 時間プツ通しの課

野個科學院

信濃町市場正門前(木村音舞)

ムラタ療院

着社 → ラブモー 化粧品。エム新化 → 二キワリミン・ターキー・エンター・コー・コン・ホワイトハニ

歐米商品直輸入

ぜん そくの気

會合

樂品、化粧品、染料、 限らず直輸入の御需に應す 寫真器類、其他歐米難貨、特許品等何品に皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物

(酸素吸入) 電話六六〇六番

8

6

但馬町六番地

「振鷹」 業権総山城鎮に集まって 米四十衣、山城子融資金は同二十衣を太 七千人だけは避難民収容所に収容 を寄贈さて対数の不懈にあつた駅 である面であるが、この由か目繋 東雲前まで大数の不懈にあつた駅 である面であるが、この由か目繋 東雲前まで大数の不懈にあつた駅 である面であるが、この由か目繋 東雲前まで大数の不懈にあつた駅 である面であるが、この由か目繋 東京共撃の動かあげたもので連縦 大谷贈らて教護に離つてぬると、 式 て なる所述の滿州國人はいたく 総農等の感謝を受けてるると と て なる所述の滿州國人はいたく 総農等の感謝を受けてるると 山城鎭の美しい情景 い手 四齢期より快晴なく

(可護物便郵租三第)

満洲人の温

避難鮮農

待あり盛會を極めた

滿洲夏季大會

旅順管内の春蠶

終はる

委員な委嘱に檢疫委

三拾銭増

白帆高級お化粧紙

紙は此印に限る使

要電元 拓茂祥行紙店 映良の三山島紙

實印

が配を監訴し終了の挨拶をなした 神に終了したが更秀大學代表以漸 神に終了したが更秀大學代表以漸 が耐の諸氏は四日各

単谷百餐、現大洋二萬元にて五日以 東と云ふので家族等は目下其處置 につき場首協議中ださ

小學校同窓會

外勤 探聘縣職有無不問年二五縣通安田生高

大連市西通三五番地大連案 かいまかんの新聞月

幾分虚弱性を帶ぶ 二千餘元を掠奪されたさ 二千餘元を掠奪されたさ 海頭會な七日午後七時より小學校の海頭會な七日午後七時より小學校の海域地方課主催電地兒童慰安童話 兒童慰安舞踊

年 七

愈明日に迫つた

州內北部庭球戰

四地方代表の爭覇戦

で、會覧は大人二十錢、子供十錢 機、会務報告及び役員の選の後継ば、会務報告を留し例年の加く種々なと、 を対して発力時から同校論堂に於て開 を対して発力時から同校論堂に於て開 を対して表表の後継ばない。 を対して表表の第十一回同窓會は七 は、全五十銭で同會総事及び小事校 は、全五十銭で同會総事及び小事校 は、全五十銭で同會総事及び小事校

旅順

放送

技衣 表 经 電航空 22 6 4 5 表

貸衣 裳 日隆町 三浦屋

野八にて官衙軍を被つた、縣軍の 一回職縣軍」第官衙軍の試合は二日 一回職縣軍」第官衙軍の試合は二日 一回職縣軍」第官衙軍の試合は二日 一回職務軍」第官衙軍の試合は二日 戦闘山地方委員会では五日午後二時 よより地方等務所に於て茶話會を開 よき左の事項を附護するさ 一、聯合大出席者の報告 瓦房 店

第三回戦地方部軍の試合は三日撃は八月七日午前十時より総営に次 で 無疑さなつた鑑賞城會相撲部第 若き血に崩え立つ撃生を緩緩炎熱 一回大相撲は七日午前十時より難さ戦が血さ液に添みながら艦しも 一回大相撲は七日午前十時より難さ戦が血さ液に添みながら艦しも そしく際能与道鍼技會も別録き際の、灌練者を覆けてある、殊に本 をしく際能力道鍼技會も別録き際の、灌練者を覆けてある、殊に本 をしく際能力道鍼技會も別録き際の、灌練者を覆けてある、殊に本 小學校同窓會

日極前にじまや電宍六〇一番

家政婦 ミツワ附添婦 ミツワ附添婦會 大連市万木町六角業前 大連市万木町六角業前

至江町映樂館橋電

健を乗ぬる合理的必需品なり

火災、海上、運送、自動車

三井

保

險

で話二一四五三番へを開合
で話二一四五三番へを開合 八、六四半

んでゐ

金融 原統の相談にも應う 一大四 長も敏速に 男給の相談にも應う 一大四 手約手割引手軽

西公園町 岡部紹介所 等最低應御相談 中 入込 派遣 を 中 入込 派遣 岡部紹介所

大連市近江町 電話七三六九四番

東亞印刷解試大連支店 オフセツ

印刷一般

·活版·石版

聖新高多少に不拘御電話次第係員参上御相談申上ます

冷 レースカーアン 7 灎 ホロ 子

にはのかうり、 市信濃町四四 一十年 参園五年設 に対十球 参園五年設 に対十球 参園五年設

古市運送店

土福原正義先生創製 大山通常の 万震屋質店

引越荷物荷造

利格諾賓

電話七九〇三番に

畜音機の修繕は

一般質物何でも特別勉強 ・シン機 蓄音 機 ・シン機 蓄音 機 ・シン機 蓄音 機 ・シン機 蓄音 機

果板鈴木式、福岡式 東頭沿町七協和洋 東京動用具、學校、幼 東面用具――其他 大連明沿町七協和洋 一

大連西公園町 電話六天 使用簡便、利用廣範

閑静な老虎灘

ーを忍ぶ

凉味暖る傅家庄のドライヴ

健康は大連を覆ふ

日

の影駁に帰いで居る、感要八月ー真要の候か続はふ事の出來的けつく太陽、賭り返す徭路、市中は今や難釜のやうな景熱 の人妻よりも……。魅力は何んさいつても添た、水だ、紫薇を大連人士は何んさいつても幸福だ、骸熱の滿洲に住む何處

その公園の中には起ケ浦ホーるのも一味だ の公園の中には起ケ浦ホーるのも一味だ を できるのに比べてこと できるのに比べてこと できるの 終記から 終五丁アカシャ に 市電の終記から 終五丁アカシャ に 市電の終記から 終五丁アカシャ で が 激漫で あるのに比べてこと で が 表 で あるのに比べてこと で が まるのに比べてこと で かいま で で かいま で で かいま で かいま で で かいま で で かいま で かいま で で かいま で かいま で かいま で かいま で かいま で で かいま で に泳げる者の樂天地だ水

風光明媚の星ケ浦方面 誇る文化的施設

薬が開かはび裏出な自然の際深はには新十間の質率能がつないて雲壁に抑しなりを表がした。

村九抜けるさわ

たさいではいる。 を全に朦朧された質朴の郷村の抱いて南方に連らなる溶接三百尺の解いて南方に連らなる溶接三百尺の解いて南方に連らなる溶接三百尺の解いて、一般多のでは高麗の城址を続つて機多ののでは、一般の域は、一般の域域であった。 は大連の平近な遊戲にもつ継続の 歴が切れない程の職はひた髪して 歴が切れない程の職はひた髪して とながれない程の職はひた髪して は大連の平近な遊戲にあるて 運転して八倍後ごなつたが転後三出來るさいふものだ、臨時列車を 小本島浦日テント村東水冷場は、 る大衆論な夏家河子は

新設され、ボートも深び自然で を順ゆきに乗つて三十分、河薫の をの夏家河子驛である、大連駅から をの夏家河子驛である、大連駅から をの夏家河子驛である胡藤の遊木 が続く茂つたタイルの道を北へ二 がた。は高級の經鑑する満洲一 が東西に長く延びて二十紫檀の松に つないた西方の高丘には白いテントが解しに監査する跳び込紙や被 たまがズラリさ越び水明館の杜に つないた西方の高丘には白いテントが解しに記在する跳び込紙や被 なご海の設備も理概能に完備され なご海の設備を理機能に完備され なご海の設備を理機能に完備され 扇帯系の脱衣場、質成などからは ゆくまで聞きばることが 製の中島場 小家庭用! 部分数多り あるるでも 犯光明雅 た度変 生了の方最 協設の労長 スヘ上最 老虎海!! ッポロニール ボンシトロン 南水星 大田古麦池株式野社 致満 被該多池珠式会社 署中 御何ひ 4 CANDONES AND 李 1/3 July 1 を表 Me felt Station of the state of the sta The state of the s からかかっ十 城之五 扇を 祖子なれ AST MAINE あいおれる 滋思少事の ステーラ 水田安市忘 大 水川堂分店 海鄉の 山の肌の 料飲冻清 and it 社会资与星月連大 あるかん 九七四六電 のとは 職協治場 大大 正新田 金五年 Sept 1 43 電流 スパ車々

OR

伊藤、左側内木下、右側内は

◎寫眞說明 ◎

正隆の主なる銀行に赴き、貨家の用頭を纏め先づ礼犯の伊藤が鮮銀

峻烈な問追に

包み切

*

日

がつたさる精楽は

東町一番単物産酸脂類鳥方の店 一五日午後二時三十分ころ市内 ・大盟変製の一味料業茂雄の犯行 ・大盟変製の一味料業茂雄の犯行。

八馬賊團組織目的の 戦

那果鴨町、當時市內櫻花鄉六一番地淺倉方伊藤嘉良("")同行人山東 系域、連冊せる確果の自由に基き五日午後四時ごろから飛事係總動員で大活動を開始し主观の東京府北豐高に運住所不定歌師衛軍一等水兵程業改雄ごろの大艦艇まる住業強盗事性によつて影響し所轄大連警司法院に更産家の監鑑を目論見、機會ル鏡つてゐた恐るべきギャング式不逞の一味が五日仲間の職井縣職井市豐島下東産家の監鑑を目論見、機會ル鏡つてゐた恐るべきギャング式不逞の一味が五日仲間の職井縣職井市豐島下入馬賊劇を組織と○○軍に投じようさの大陸談の軍資金を得んがため大連市内で総銃強盗賊を作り銀行會 引續き共犯一、三名を拳銃の出所其他による 万木下吉郎(こん)の三名を一 張俊(こと)とび大阪市住 コレラ患者の液速可六二番地コレラ患者の液速が変更員は喜びな包人変を講る。 変を講る

拳銃强盜

味捕

VZ 映畵そ

犯人逮捕の殊勲者大連署日石巡査 白石巡查

旅大の (株し、同博館会に表子際権が除者 大なる開館式を駆行すること、な 大なる開館式を駆行すること、な 大なる開館式を駆行すること、な で物で思じれるのは関東軍司会 のは関東軍司会 のは関東軍司会 のは関東軍司会

4

の實況を

映畵

年後四時ころ体験、場所名志権の一般により共犯關係の一般により共犯關係の一般に対しては五日と ろを岩田利事の一家が葬か込み連 際で初子の來るを待つてゐるさまで 張僕か連れて願い松本支那料理二 里 た、木下吉郎(『心は午後五時三十 をおが秋事際の疾風迷驚昧行動に るたが秋事際の疾風迷驚昧行動に るたが秋事際の疾風迷驚昧行動に るたが秋事際の疾風迷驚昧行動に 黒岩刑事一隊に取押へられ

時日した、それによるさ本美権の ・ 「投じこれを背景さして満洲の ・ 「投じこれを背景さして満洲の ・ 「投じこれを背景さして満洲の ・ 企み参謀格の伊藤幕良さ橋計り先 ・ 企み参謀格の伊藤幕良さ橋計り先 ・ 企み参謀格の伊藤幕良さ橋計り先 ・ 一 でのルンベンを細含し、大連市内 て大會に特派員を派し機終せしめ たもので第四報は日本代表選手がロサン 文第五巻は日本代表選手がロサン セルスに於ける練智振りを撮終せ セルスに於ける練智振りを撮終せ

切を自白

氏名及び重大な絵歌を一班 連代された犯人得悪は影がったが底部、声間順派事かつたが底部、声間順派事かつたが底部、声間順派事かったが底部、大型に 一本線 (1) なるる (1) なるる (1) ない (

相談一決し、去月十九日午前十時窓に銀行録りの店覧を襲ふこさと 金撑ル翼撃すべく恐ろしい獣夢を統二擬を手に入れて駿行、食社、 ろ市内漠徳町職等店東北路の店。

子

見る 六日夕協和會館に

又世界オリムビック集は世界長距 度での彼の走法米國歐洲等の競技 大會等館にスポーツに志すの有無 大會等的。

三米九七で第十二位であった。

各國の得點

特電四日發 ロサンゼルス 5000

高障碍順位

がいだが終に撃きまり所をついて に出場の宮崎野デンマークのクフ 表された 三着 テラー(米) 一覧 はからい 四着を左の如く入替へを旨正式發 昨日の百十米高騰端決勝順位三、 わが宮崎敗退

第七日目は今大會中最 でもある、先つ五干決勝 でも数で七報さなり決勝 でもあるが世界の章駄天 でもあかけ中選手が頑張る になるのが世界の章駄天

けふは淋し

を は単純ビル屋上並に関門入口の二 は単純ビル屋上並に関門入口の二 は単純ビル屋上並に関門入口の二 に 単純の突

『満蒙の

玄關。

を改良

か

目差

信號所の合同、小荷物扱所増築等

埠頭事務所の計畫

さころで検整点の風谷長選れ、
全要金には不足はなからうさ思はれるのに矢敷り一様だけは抜からする思い、そから十購入してゐるらしい、そ 金か、他の公共事業に容いてみ を立てまる指角の機會だから一 を立てまる指角の機會だから一 を立てまる指角の機會だから一

其他除罪は强盗、窃盗多數ある見 捜査を得 慰問袋

を

今日のプロ

は(高勝) 上種膜技(四百米) ・シシングーーや

ムカデ、蚊等にも蜂、毒蛇、南京蟲

募集する 各婦人團で

□、十種競技(商来) □、四百米準決勝(男) □、四百米準決勝(男)

於スウイミングス

禁妙の蟲毒

大連線人際航台會で発素と興報されている。大連線人際航台のためも地流に苦悶しついめる我性のためも地流に苦悶しついめる我性のため、一頭は

病人な遺棄

病人は一日間で絶命

無情で圏々しい雇主

る印文房具

日本各

地名産

あら

酒

布茶

助宗味淋干

かます干物

の花

品

無の 連物箱十尾人…・六五

場合**倉**では譲て

の滿 存は家屋の目下物色中である こと、な 重新の王を置きていて飛ば 一日、

都市對抗戰々況

世界各國酒類

食料

00

通の

六日の開會初日は

間

五十錢 初射で同額

四十五分名古屋衆攻に開始七野六名古屋野八幡の野郷駿は午後零時

共進洋行

清高坂大馬中山花前藤鬼加清高坂大馬中山花前藤鬼加 (8) (9) (5) (13) (6) (7) (PH) (2) (3) (4) (4)

四百米

で開始も四本新二で他童一勝て閉 郷田の一三氏を判の下に大宮先攻 一大宮先攻 墨野オール大宮の野球町は五 四A對二

にんしんあんま 乳もみ其他肥縮手足の施む御方様

東京純正高島易斷鑑定部總長で置る

辨天堂主風呂崎

ッサージ、あんぶく

一、船舶及週間事務に熟練せる日本人にして 一、船舶及週間事務に熟練せる日本人にして 一 元分なる英語智識のる人 一、給與は資格により決定す 大連市山縣通一〇五番地 大連市山縣通一〇五番地

新た要けられた、其の運命を知る事所 を持め開運の資丸数へてあらる。編りで、 大婦相性 適業選定 大婦相性 適業選定 十日迄責任鑑定 十日迄責任鑑定

鑑定事務所大連市近江町電管スクエル左側朝九時ョリ鑑定ヲ開始シ夜十時閉之特別鑑定受附

の県

申込被下度候 洋服商各位

冬物見本御入用の方は店名捺印の上至急御 冬物見本申込募集 第一回見本 八月中旬發行

舶來高級經紗直輸入 斯 囊 店 大連市大山通六十三番地

羅紗商

地方 京都市號樂師通數是町面入 大阪市東區安土町四丁目東京市京韓區建座四丁目東京市京韓區建座四丁目

永原小兒科醫院

十四五十五 圓圓 一九二八四十十十 銭銭銭銭銭

お買入は早く

る彼等の仕業であることが判明し して現金四百面な強奪したの

日滿產業博覽會 愈けふから開く

(本人) 「海域では一般では一般では一般では一般では、 「大日より率々しく開場であること、 大日より率々しく開場であること、 大日より率々しく開場であること、 大日より率々しく開場であること、 大日より率々しく開場であること、 大日より率々しく開場であること、 大日より率々しく開場であること、 大日より率々しく開場であること、 大日より率々しく開場であること、 大日より率々しく開場であること、 大日よりを がある、又産業 大倉酸素、 大倉酸素、 大倉酸素、 大倉酸素、 大倉酸素、 大倉酸素、 大倉酸素、 大倉酸素、 にいる。 大倉酸素、 大倉酸素、 にいる。 にいる。 大倉酸素、 にいる。 にいる。

旅大の 育民二千餘名を揺り、たづ六日午前十時より會場

オーションも完成し、いよく 選場する

の手飾り、ダンス等の出演しあるで柳春幸、震川百蔵一派及び藝效で柳春幸、震川百蔵一派及び藝效 こ、豫様される、なほこの他種を

會 七對六 名古屋辛勝

なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 ないの、 ないで、 、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 ないで、 、 ないで、 ないで、

西部軟球大會

軟式野球大會第五日目の成績左の本社西部大連支局主催の西部大連 五日目の成績

からこなつて居ります七日からは晝夜開

館致します

る事ごなつてゐますので一般開館は夜間 る二千餘名を會場に招待開會式を舉行す 六日の開館初日は午前十時から全滿に

亘

| 響物A5-2池河口消費組合|
| 響物 159-4倉庫|
| 高六日目第二勝戦組合せ左の如し | 施盤A 對 親交クラブ | 旋盤A 對 親交クラブ

家出人搜查願 市內東公

光丘會懇親會大連第二年學校光丘舎では來る七日午後六年より吉野町鳴戸に於て第六回同窓懇親會た開催するが、會費は一窓組裁會のこと

大連市優所完體大連新職社後級の大連市優所完體大連新職社後級の大連市長水派大會は愈々今六日午大連市長水派大會は愈々今六日午水中實際し等のチャンスレースを参し入れて大総能さなことを間にかり、大連市優所完體であることなったので、
なほうのは、地域のサインスをできません。

水泳大會

けふ運動場で

あさころこの語で**駆**はつてゐる 市明ない

サイレントチヱイン

共他全國一 省海縣 軍 省

御指定品

具他各種チェインの設計に概念

特別の機械を以てお研ぎ致します
刄迄何でも、今度新たに据付けました

庖丁、斧、



(八)

(367)

D 00 死の街

危険を冐して街頭を

五二海城にて 竹村特派員

大々に人る情報は何れも内報だ、 雅智して第一夜な迎へる四日夕刻

■に重って野御隊は数十数な放っ

連日襲撃される

る手配中であるさ【遼陽電話】 は採中で今明日中に遼陽九觀祭



全島の鮮 山海關か ら我軍警急行 日暴民 を襲撃

名は秦皇島の鮮人居住地を襲撃し暴行の限りを盡し総人多骸戦験を買ふた、忽轍により山瀬明より日特電五日襲】學泉義男軍の消穀總駿縣を機でし関内の空氣も漸次惡化しつゝあつたが昨日突旋支那抗日暴民二

在滿義勇軍總司令部 勇敢な匪賊に 現金を賞典

には學良の特派武管ありて現金 | 鬱日に來霧中の睡眠は死機三十腑| 電話| 北方八キロの大高攻に行りて同 らに現金な賞典とつくあり、なほ | 目下繁星良の在滿遊憩車線計会部は牛 | を持ち勇敢に膨きたるものには直 | 粛二十 匪賊王全一 一明日中遼陽襲擊 八質滿紡職工の報告

巡洋艦〇〇

な爆撃

午後三時警日の東方大房身に | 阿都州事は 分水縣 下軍の 駆動で | 四日夜九時十五分大石橋警察署の

人事を養妻でる

石本氏拉致の

大房身の匪賊

周下繁日附近は平職である 東二十数名か發して既に繋返され

漢城に帰還の鎌定『海城電話』

大石橋北方の

分水大石橋間

水源地に匪賊

履援のため大石橋守備隊山

新名の臓器を登見し誰何したさこ 数名の臓器を登見し誰何したさこ

滿鐵社員

百六十

までに全部發表

たが四日午後十時頃牛莊城附近 ○○名が搭乗してゐるさ【後日電 牛莊城附近で 營口入港 匪賊ご交戦

賊團を爆撃

熱河軍と我方への

召集記書

用支は見習はん

故孫文氏の理想實現

土満洲國』を

臨時議會

齋藤首相靜養

五日附で公布

拓務省の移民

勝称近の距岐側は今倚寒陸繋撃。空中より爆撃を加へた【蹇陽電話】 である、なほ同部隊は五日午前す五下上輩了 10 名下言申 一分暗わが飛行機の機同方廊に配ひ おいて前峡に避遇し交戦せる模 て前頭を影響する、まだ暮れり第一層に立つた時だ

海城は匪賊に狙はれる事四度人

東京四日登」陸軍省では馬占山の道域を機さ

れの海域の街の野備を見るべり

自分に満洲を世界 につてるために骨を につてるために骨を ががい手本になり、やれ 関ださいつてるる間に がかンくく立派になり、 軍人中から選拔 ぬを機に

計畫 道面課業の滿州移植民費三十萬國は東京四日費」決定を見た招替者の 五百衢、十ケ年職職事業さして年二回行ふここ、場所は睥睨の

野浦移民政策選行の第一歩さして武装移民家を影響

馬、落したがは馬、暖光は笑止。

馬が落馬して戦死、

知めは観点の如く、終りは所類

陽さ同じやうに。健康で、快活さいんだり――人々は、夏の日の太

春井は、雁の前へきて

元帥稱號を賜

を響、右親機式終了後陛下には神座所に於て殿下に元帥刀、元帥徽章を想感時に於て蘇蘇皆様以下侍立の下に行はせられ陛下より勅語を賜ひ首は九元帥の稱號を賜る事に御決定の旨承る元帥稱強親提式は陸軍大異動の首 陸軍大將大勳位功四級 守

新元帥宮とならせらる、梨本宮守正王殿下は故久遭る朝元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜

は 脚城 頭目 御献武(*,)と 増明し 審の支部人な逮権欺調べたるに拾 上下兩列車の

が機嫌をの御販頭目會議に参加せが機嫌をの御販頭目會議に参加せた扱って四般せらめたないのではない。

みで爆撃効果に多大の機体をかける一味がことに移動してゐる見込

たが何れも無事者職に強着したため同地方通過脈落列車は各所にため左の通りの延着を見

して黙殺するであらう

お幹事会は八月二十日開催 · 決定都幹事長小在のため延期中であつ 打合せた窓げ三時散會なほ社外線派遣社員の設問方法の うすりい丸

でいよく打切さなつ 東表で清燥社様の満洲園 既で継続すること、なつた でいよく打切さなっ でいよく ▲ 須島梁平氏(大河豊智)同上 ▲ 村田幽巌氏(同計員)同上 ― 竹中政一氏(満練理事) 五日午 前九時敷急行で中終氏奏儀参列 のため安東へ ― 大西成美氏(大連市會議長) 五 上日午前九時五十五分長春より篩 ▲須嘉梁平氏(大汽監督)同上

◆後沼謙三氏(賞業家)同上

◆後沼謙三氏(賞業家)同上

重基率土井売か投行付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付付</l ▲安建三 (關東軍兵器廠附) 五四氏(會社員) 同上

東野急行にて練道経過後調出と表一氏(清郷理事) 五日朝と変一氏(清郷理事) 五日朝 任疾物のため五日市

最寄店所 ~…

山本洋行

たが五十出帆を天丸を配り南北満洲各地を

出験に先だち語る

この建國匈々の多態で、一地を選り日南要人は初めてどその偉

スパークで行けば少しは考へ直すだら う、自分はずつご廣東政府の獨立に對こ相當力を 廣東政府の獨立に對こ相當力を 度でなく致命的なのご元をグッ を様めてしまばなければ何もな をぬ、正に元単都ち とい、正に元単都ち とい、正に元単都ち

がに對し敬意な表

常のため赴年 常のため赴年 常のため赴年 見一氏(滿郷々道部上務課 作氏 (滿篇々道部)車務課 氏(滿縷々消部庶務課

20年 す場合、枝葉の油 は果が含ない。土 概頼は學良一味、枝葉は興販

ち、微い所で、氷ぎの裏倒なしていり、砂に脚を包んだり、それかのを開かれり、トンネルを作つ はしまった。子供が、水を、は1税が、水を叩いたりしてるた。春井は、脚の手をさつて、だんくへ深い所でかって、加で 標古、できないよー

さ。云つた。魔が、兩手を握ら と民 移 滿 蒙之開

北朝五 **福牌軍手卸賣**

沿線各地の御用命は 大連市山縣通, 國際保 運輸 電話三五一番

して線点の調体に変れることを承 して線点の調体に変れることを承 して線点に対した。
では、これのでは、では、これのでは、では、これのでは、では、これのでは、では、これのでは、では、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これ 北支居留民會の

ころでやつてくる の日浦雨園の役者が出揃ったこ の日浦雨園の役者が出揃ったこ さ外交手腕さその堂々たっ

滿鐵社員會 「今の人で、自塞を起したのか

一時から社員倶樂部で聞かれたが満城社員會定例役員會に四日午後 「見そこなうな。このオメチョ 春井が、笑いかけるさ

六日午前十 「伏げない 「君、決げるのかい」 魔、春井の眼を見なが

春节

郵便取扱に抗議

海へ入つて、こう

落のハリ

の中へ入つた。脈は

春井は、こう云つて、一足、

によれば、治淋劑としての最重要動たる深遠殺

種對に他樂の追随を許さい。 治療期間を極端

枝

次朗

れて、海のがへ、歩み 「暖い、」とつけてみてて、こう――つこ」 「暖い、湯のやうだ」

題の所か離れて、

をいは、子供のやうに――春井の歌の事しだれて、彼がは、だん

「この達で、お稽古でき

全國有名栗店にて販賣す

日東 薬化學研究所 財政市支援計組織新可電網八三三五

中へ入つて行つた。 さ、云つて、明生は、

「鹹獣ちやない」

新山は、壁の手をとつた。魔は できこさが、されてゐるやうに、 できこさが、されてゐるやうに、 水が、膝までの所へ行つて、瞳 びつたり、肌にくつついて、水にひたるさ、樹水 入って行った。

神 進物の御用は専門の藤井卯へ 一 進物の御用は専門の藤井卯へ 種岐阜提燈 パラグワイ軍の陸地に難し破撃たの紛争問題を職監の調修に附すグランチヤコのビルコマヤにある 政府は本青戦監に撃しばリビヤの報道によればポリビヤ軍は國際 第一てよる ラゲアイ間の紛争状態は全く好ったリケイである。ポリザイア、バボリゲイア政府よりの回答には

村木系の代議士[薬、所使、中島、 本系の代議士[薬、所使、中島、 産 満蒙の戰慄® 直木三十五作

ボリビヤの南部地方タリデヤより

遂に開戦

ボ兩軍

理事會議長マトス氏は左の如く翻訳する旨通告した、右に関し聴い 民政內三木派

食合し先つ三木氏から脱った 地で意見交換の容果。の際語人戦 地で意見交換の容果。の際語人戦 また明合せた

局所新藥

大島選手語る

(オリムピック、

册

界新記錄)
二等 スフエンソン (スエーデン) 一五米三二
三等 大島(日) 一五米ニニ
で フィッツジエラルド
で フィッツジェラルド

でたるを禁じ得なかつた。『寫真は南部選手』

丁五米七二で世界新記録 南部が に優勝



孙村

大島三回目に十五米〇五で第三位に入り愈々 がめ出場した南部は第一回の鉄準で十五米〇七四九鉄びリードし大 かのスヴェンソン十五米三二を跳んで第一位と なる、三回目織田最後とばかり飛んだがステ なる、三回目織田最後とばかり飛んだがステ なる、三回目織田最後とばかり飛んだがステ なる、三回目織田最後とばかり飛んだがステ なる、三回目織田最後とばかり飛んだがステ なる、三回目織田最後とばかり飛んだがステ なる、三回目に十五米〇五で第三位に入り愈々

A組一着

大木ご増田 イツッジエラ 四百出場 第一豫選バス 九等途に實力登極出來すベストシ精技古代選手は八等、長尾選手は 一着 大水 一着 大水 槍投落選

二百あたりからよく積張って二着れば三、四額を除掘されてゐたが、大は三、四額を除掘されてゐたが ツクスにろらず落選した 槍投決勝

では本日より開始され最級に出 場とたわが加瀬はデンマークのシ 帯を場げた、加瀬始され最級に出 があるから優勢を

レスリング

▲バンダムウエイト第一回戦

極まらず結局判定勝ちに入り加藤盛んに背資 して遂に自然養火さ、 高まり、危険選及の 高まり、危険選及の

なつたもので撮影紋五千三百圓で 酷暑のため 自然發火

南西の風 時々 電西の風 時々 量

十周年記念屋ケ浦競馬第四

椒田主將喜ぶ

全焼した舊石道街の火藥庫

静ケ浦老虎灘 水泳を禁止

記念競馬 第四日目午前

新安衛鮮の

キャーチル(米)六三米二四 千五百米決勝 ビック新記録) ベツカリー (フインランド) 六四米四六 (カインランド) 大八

□養 ピユヒナー(獨) □養 コハンセル コ ストランドフアル(フ カナダ)四九秒 組一着 ーストマン(米)四九ルソン(カナダ) 前大會優勝の 印度と善戦

四百米第二豫選 では、1年別選手権保持者の印度チム出場するや観楽が手を以て連へム出場するや観楽が手を以て連へ て職衆大なる無常を以て連へ午前 入場し型の如きウオ

八島は三等1

がつた印度チームに聖しいかつた印度チームに聖しい

加瀬善戰し 先づ

レスリングに



東に向け出観する 眞性患者二名

量

七 順 也

十五十

の記念の報 アルバムの廉賣 アルバムはトキワ號に限る

對的安値にて販賣致します 常盤號額樣

ナンが国際できている。

電ニニニー〇・四七七六 は 段吾平椿油 スペンこととは世界という。 かざや油舗 女子障碍決勝 オリムピック映畵 (場内整理料として金二十銭いたドきます) 來る六日午後七時半協和會館 主催大年大 1(イタリ)フォールソムポリ(ハンガリー) 連支 社局

ベストシツクス

ーチル(米)六三米

ツト(米)六四米

百キロ自轉車競走 五村六 (英) リリツツ (端) ルモ(英) ルモ(英)

(米)一一秒七

(層層)

十四點、南岡四點、英一點

ぢ疾

内田医院

人院陸電·電話五五五番 面谷42m·上十二学校前 院長 内田舗一

貸別

室

塗料

便利な海濱館で陸寮 際にも海にも近くて

大連市大山通り

本敗退

臺北辛勝 都市對抗野球

夏衛申込所ムツミヤ

莉

正

中の最高名譽

夏話五二二一番

大連放送局では開催中のロサンド

經過中繼放送

が、非常な対応緩を示してゐる、 L臺北(臺北交通團) 野函館(太 東京特麗五日鑿) 都市點抗第二 元で臺北辛勝した、閉戦等時ご 電話八二 五番

三部三(西広場を)

たるは獨り菊正宗の光榮なりでのは劉帝査の賞狀を得すり其麗質を絶讃せられ向ふ二ケ年間無審査の賞狀を得大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に

八藥庫全燒

はほ中継試験放送時間は午前

一番に被害なし

今曉舊石道街の火事

八時運性さ決定したが、艦変艦敷 に保護者さしての機能中五日午前 に保護者さしての機能中五日午前 天潮丸保菌者

醫開博士 佐藤全郎

X線科 八三六





無効返金蹬付(発動り替金能返金で) 1人病消温に此の名薬を………… 1月の病がはら用ひざる人は知り節で

川南部用無効返金 里別府皮膚薬 に販費せり 代理店 世 黑箱 多 里天然堂製藥所

大衛四丁

大阪幸本製作所製

(諸官羅师用)

菊正宗 養寶元 鐵 谷

商店

醫學博士 森本辨之助 大連市大山通三越降り 電話五三七〇

商

 簡意 學咽喉科医 ビョウ

12 發賣元 福**永洋行** 歐戰元

際エヤーコンロ 便利で經濟な木炭使用器具

類画淋漓には

に惱む人々

高介含含含含含 ■六六四 六八

れかやう、

いて、聞いて置はう。は

職されたのだ。しばらく、変じ、質は、わたしは取りなり

するさ、例の锋しげな日本 一歩進み出た、いやしい、指 類だ。その表情が (本驚にやるな……) で、や、類似して で、や、類似して

Shop 國

、外層の人々は、愛ごいふも さて、あんたは御承知かざ さて、あんたは御承知かざ

地方線主催で二十九日出發した大地方線主催で二十九日出發した大陸に難し、難山、激勝、階原と記述してゐるが各地とも自然時人線に迎へられ往年變野舞編脈の巡げ、一径の性はは、一種に難って、一種に難って、一種に難って、一種に難って、一種に難って、一種に難って、一種に難って、一種に難って、一種に難って、一種に難って、一種に難って、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になって、一種になった。 舞踊會

情な人だ。死ぬのはあんたの

沿線各地好評

大なをうさせたか」の養糖版で名 ななをうさせたか」の養糖版で名 たさ言はれる「市街」と「伸が彼 たさ言はれる「市街」と「伸が彼。 日は浸法子で大連郵要ディスク式 のレコードが來ないので▲けふー 特 新棋戦 (其五)

二段▲松下二段▲松下

特許 生殖器障害 神經衰弱 時物

少しも命が惜くない。かう本書に死ねつもりである。

た事なのだが、今や号之助は

さの交際関係がざんなに大切で

で言はれた程あつて際勝さしては はさても太少打ち出來まいこ歌劇にしても太少打ち出來まいこ歌劇にしてあるのは 「春ご娘」ご「ガツリンボーイ」 八時から老虎演子勝館で開催する 東八正金大連支店長西一雄氏観父 東八正金大連支店長西一雄氏観父 見た連甲本游石に心中寒寒寒寒 だった 水郷」の武蕩なる大震 が急 せいり上 あタ湯 赤ウチワ印 秦 記 計 生 地番二一野狹若市連大 (前院 医 男岩) 院醫科歯森藤

大設備と

內容充實

驚か

4

堅牢

無

比な高級運搬車の出現

全ア

曾場內競寫大會

ユア寫眞家の参加大歡迎

||建國記念開館當日の會場に

拳鬪大會

二主催

體育會

開館當

催し物

辨

漂流人は大方漁師なのである。

漁師や町人ぢやない、

いの、外国人に奥へる印象ではのだやない。質に、日本人ぜんの行為は、あんた一人の

喜多流小松會

次通中央映書館

淡尿器 皮膚梅 專醫 入院の應需



市派通町 一四七

御誂へ部とレデ 買ひよい店・プ丁子里 常に最新流行品襲富・・・ 服はコルヤカに



臺限り

餘 進 呈)

贏

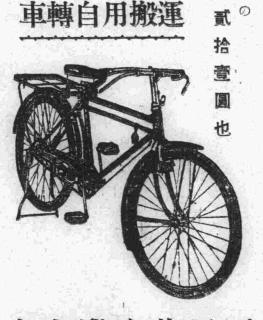
合な総談した質館だらう▲このは、



借力の五三話電







次茂 香七九〇八電(請南橫本日)町勢伊市連大

蝕會

覽博業產滿 大記建 日

全

演藝館では名代の 館 等千圓以下當籤率多 福 準備 大歌舞伎 附 を 整 場

ろよの夏

寺田鶴子 若草民子 望月花子



凉 阪東多門

大阪危がパート・ルーオ社パドイロ・ドルロハ 下廿銭 五日より



養子 駒



3

白米ならま 近江町 石村商 專門

萬圓の第出根據如

け 長等より天々各地に於ける線状を 対・説明し 村井議長 大體の話は水つた、斯 では委員を舉げて関東郷、並に 中央要格に対しる線状を では委員を駆ける線状を では委員を駆ける線状を では、新 の話は水のた、斯 の話は水のた。斯

出席を谷本天献議會頭より入電あて、田本南工會議所では三日東京に沈き協議した結果左の如き、田本南工會議所では三日東京に沈

の地方選元の方法を聞ること ・ 本で表する基本に ・ 本で表する基本に ・ 本で表する基本に ・ 本で表する基本に ・ 本で表する基本に ・ 本でまる。 ・ 本でまる。 ・ 本でまる。 ・ 本でまる。 ・ でせられんここれ。 ・ でせられんここれ。 ・ できる。 ・ で

後甲止さなつた儘である學習日養』
あるが石炭極橋は興暖農衆以來荷能以揚命のみ煎く間に含ふ釈修で

阿部氏

五三一十十日月月月日物 # # 花 | 三十二月月月日 | 三十二月月日日 | 三十二月月日日 | 三十二月月日日 | 三十二月月日日 | 三十二月月日日 | 三十二月日日 | 三十二月日 | 三十二日 | 三日 | 三十二日 | 三十日 | 三十二日 |

東京期米

能只揚術のみ脈く間に

金融野菜に野する建議 東下中小商工業は極度の疲弊困 第二 東下中小商工業は極度の疲弊困 第二 東京中小商工業は極度の疲弊困 第二 東京中小商工業は極度の疲弊困 第二 東京中小商工業は極度の疲弊困 第二 を融野菜に野する建議 では、一般の選出においます。

部の挿秧は発ご終了と中部は九割の挿秧は発ご終了と中部は九割の挿秧は発ご終了と中部は九割の挿秧は発送を見るに南

いはれてゐるが

中限 110至 111元

新直積 三留比へ分で 育筋直積 三留比へ分で 高を相場 この留比へ分で

臺灣第二期米

て鬼構来主象素来とが多數を占め、連くも八月上旬中には終了の見込

ルビン山田書記長、泰天野森書迎が東京に、加藤松山館製協會長、職田連

總會で決定要路に提出

の建議

たので荷役

滿洲

要望

完全に意見

刀作業困難

市場里報 (五 日) (五 日)

0

日本商工會議所

※ 委員をあげて具體的方法を研究

滿洲商議臨時聯合會

并會頭職長さなり開會の挟 く参考さして大連商語の すべきであるが、作成の 乗起人側において原案 今秋の聯合會は

なった

さて低資問題は十一時半打切りさ

三井支店長更迭

津久井氏は本社業務課へ

ポンド代に被六

原料

近頓に强調

◆…さきに世界的物像をリードと下家の軽けなならた銀の風機にあるは市場人さらては最高に世界的物像をリードと下家の軽けなならた銀の風像の一般の一般にあるは市場人さらては最高にあるは市場人さらては最高を

◆定期前場(軍位経) 寄付高値安値大付期 近へ10 (語) 合う へつる 出來高

まても金の織出しによって貯蔵が関内に保留されることにな のたのは世界的銀安の一大原因 が繋歩したことであって銀塊自

は、米自・ラ十一仙安の二十六 にて標金弱合み、瀬庫七十四層八 の一、瀬煙七十二層二〇〇、大洋 九十二圓八十五段

後任は阿部重兵衞氏

實需筋の買進

産

望の件 望の件 ないてハルビン融語より、素天、 満洲に於ける密輸入防止の徹底 満洲に於ける密輸入防止の徹底 満洲に於ける密輸入防止の徹底 密輸防止要望案葬らる

大連に

內定

国本の岩田不正行為を属すらのあ で婉曲に反響野森東天書記長また か提案理由を詳細説明しこれに小家急上程し山田書記長起ってこ

軍部に建議を貸せる旨答へ

態度慎重を持す

熟慮を約して散會

脫退組卸賣人側

果樹園業者 商議に合流

鈔票寄付に急騰

頗る活況を早してゐる相場も十銭五厘見當ま

豆粕軟調

日米安見越に先高豫想

味の増大に買った保ち

金庫の支店取扱店を各地

世代1622になり後代は神戸支店 氏は今般東京本店業務課奏事に築 事に禁 地することになり後任は神戸支店 地域でそれが、後常された 本店業務課参事に禁縛した津久 本店業務課参事に禁縛した津久 本店業務課参事に禁縛した津久

の謙虚のもさに先高人製である、

麻袋强含み

神道中放正 大連市浪速町丁目

米日為替

0 も意外な相談 ・為替の先 八さなると地場砂票

でうな情勢にある。

古来急落が第一回にころ言言も

をは高い間が験壁を設けて日本の をは高い間が験壁を設けて日本の が関の酸品を質はないやうにもや うさ云ふ會議であつてその結果部 をは高い間が験壁を設けて日本の を行び品類を安くして突破して来

世界恐慌と 日本經濟 高木友三郎 に於いて各国が産業施に歴

かたよりで行こうさして居る、こりさなり英國は英國と云ふ一つの さ手を組み東洋は東洋で一かたま しのは近期 の 国の際電力が激がら世界師の恐慌に関ってなり、「「大の実験が重要のというない。」のでは国外市場を失い国内は産業合い国内は産業合い。国は国外市場を失い国内は産業合い。 た質つてあるが次第に質はないで

の方へ進みつとある、階級関係は

れ意外なる養展を示し階級闘争

から恐怖が長びいた写め 小下は悲観が料である

廿七弗臺割

◆現物前場(銀建) 大豆 (製込五四八〇 五四八〇 光原 (製込五四八〇 五四八〇

大豆 標物 大田 | 1 日本高 | 三 | 1 日本高 | 1 日本高 | 三 | 1 日本 | 1

【上海五日数】アメリカの諸物質 機勝のため標金人無悪きも厳東筋 短機帯質り標金質に下端る、非は 上海銀行九月三十、十六分の一見 常変物ありて、縦金質に下端る、非は 上海銀行九月三十、十六分の一見 常変物ありて、細の近物銀 行筋質物の外衛館筋の暫戻とありて下 認るも日米の先行き些観人氣のた め四分の一から八分の三の輔開き こなる

P

形交換(五世)

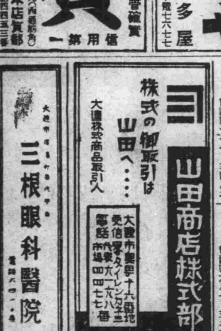
満鐵株の御用命は(三)三、羊店デ

満鐵株絶好の御買入時!!

上海為替情報



綿糸保合 思い切り 貸出勉强·保管確實





四北九州商船出帆



●真顯荷 我所 (大連山縣通) ● 真顯荷 我所 (大連山縣通)

教通信 中国市等品有/照闽丸)八月十四日 ●関南等品有/照闽丸)八月十四日 ●関南等品有/照闽丸)八月十四日 ●関南等品有/照闽丸)八月十四日 ●関南等品有/照闽丸)八月十四日 ●関南等品有/照闽丸)八月十四日 松浦汽船大連出帆四日行秦康为八月六日四日行秦康为八月六日四日行秦康为八月六日四日 命令定期大連啊戶內海線

清麗さは貨物連絡取扱政策 大連市山縣通二〇〇番地 大連市山縣通二〇〇番地 大連市山縣通二〇〇番地 大連市山縣通二〇〇番地 大連市山縣通二〇〇番地 大連市山縣通二〇〇番地

大阪商船会社大連支店「産品」

●青 為行(摩山丸 八月十二 代 理 店

||日清汽船|||出帆 O 大連汽船出帆

●天津行費州丸八月廿二日 一大阪商船株式大連支店 「海州丸八月廿二日 「金宝」河南丸八月廿二日 大阪商船株式大連支店 電話四一三七番 「東船切符菱領所 電話四一三七番

歐洲行對馬丸

五品(金) 新 10人40 新 10人40 新 10人40 新 10人40 新 10人40 所 10人40

倫敦向電信費(AD) 志水片大分一 ・海向電信費(AD) 本別の 日本向電信費(同) 全期の 日本向電信費(同) 会開名 日本向電信費(同) 会開名

奥地市況

(1)馬糧か焼かれた大矢組

郷穀隆四○歳)(4)世賊の斧さ平)

では非常容集を行び、出動準備中 備整響系隊、在職軍人航等は他害さの情報が達したので接山警察署 て直に出動猛勢た冷びせ遊岐、守れ、目下撓純、慶原、放火の最中 三十籔名を指揮機關鍵軟門を持つ邦里型の地話に多数の運賊膨が現した、急級により影響部補に緊電邦里型の地話に多数の運賊膨が現した、急級により影響部補に緊電

-

匪賊團現

はる

靖安遊擊隊

剿匪成功

海城西北の

匪賊

して北方に逃走したなほこれを三 道端子において再び二三百名の敵

匪賊

團を

が掃蕩

人丈に官界民間

集結中の匪賊を

殿戒した【鞍山電話】

猛烈に砲撃

我軍飛行機と連絡

呼吸は幾度か溶域を取

して追撃を開

に別修修の動兵約百名は牛麻街道 海城電話】

た『海坂電話』

二たび襲はれた海域にて

中である。とき、大人はつてあるのに驚かされる、響の道場を得苦さして歌峰。

一 四日午後三時半ごろ演滅の東北方 ・ 双離山敷に五、六十名の興敏が高 ・ 大型戦中に年職とて居るさの鞭に野っ ・ では、六十名の興敏が高 ・ では、一、大十名の興敏が高 ・ では、一、大十名の興報が高 ・ では、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の興報が、一、大十名の平、大十名の興報が、一、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名の平、大十名

明に後金を機械もついあり、奉天 一 の本年二、三州月の機総を支給せるべしての総に終し目下縣より ちるべしての総に終し目下縣より

線警備會議

きのふ奉天で開く

一村特派昌

際は昨夜の戦ひを忘れたるではないか、他地近さればいか、他地近

臓の前の静

の街を往

を訪

一中將 「重要訓電

重大なる決意の下に本庄司令官に對し重要訓電を發した「寒京四日奏」陸軍殺では感覚機學良一派が東北失地回復を目的に義勇軍を組織し満洲國擾亂を企圖「東京四日奏」陸軍殺では感感機學良一派が東北失地回復を目的に義勇軍を組織し満洲國擾亂を企圖 の墓穴を掘るもの

日養』張學良一味の積極的援助さ 陸軍當局の談話聲明 る兵匪の絶くなき体梁を率に艦み軍部に於ては強硬なる

靖安遊擊隊殊勳 竹 村特派員發

は二手に分れて一部は市街に潜人 は二手に分れて一部は市街に潜人 は二手に分れて一部は市街に潜人 を検む大矢組の敷地に忍び を検む五つの即標の山 を地

市動して之を錦州南近に行使せば鎧袖一觸兵庫は忍ち潰れ局地歩た占めて滿續沿線を脅威する為め大規模の眶賊操縦を行つた東北失地回復の目的を以て義勇軍を操縦滿洲國を攪猟せんさす 子供は一

着物に帶つけ 萬一を警めて睡る 大石橋にて 竹村特派員發

・11日夜十時半頃の報告は大森。こゆき別けられる、然日邊の影験側を行ぐほど不無味なものはな一般繁も夜の裏けるこ共にハッキリ担りつくある危險が傳へて暗夜。る、街の中は遠くかすかに聞えた地の懐報は何れも興暖二三百名一橋にも悪く興暖の襲撃の兆を見せ地の懐報は何れも興暖二三百名一橋にも悪く興暖の襲撃の兆を見せ

多級の見法りあれたは今 ・正に祭練、四日 ・正に祭練、四日

車で勝任の途に就いた な職へて四日午後一時東京職養外 私の要称な果も夫人同伴安井秘書 を取り、日本後一時東京職養外

宇垣總督離京 エードひまずが麻館に初めている子本庸皆様の御健康ないのでみ在庸皆様の御健康ないのですお別いのですお別いますが麻館に初めている。

就き意見が突厥されてゐる職監筋では満洲國は彩だ存在を確認され の國故職盟さしてオアザーバー等 を慮し得わが一般保護者さして好

『北平四日景』聯盟調音團最終報「く無視したものこと

駒井長官歡迎會 東久邇宮殿下御台臨

御殿取遊にされ郷く御浦北の態に 関の事帳に就き種な詳細な説明な 関東下は隣席の駒井長官から滿洲 の盛大な午餐會が開かれた、この一日支親等等に就いて具際競手の盛大な午餐會が開かれた。この一日支親等等に就いて具施継經濟移長官議并織三氏た選へ四日正午・中村での他の諸氏出席演進長東京四日餐』滞京中の満洲國建 内事務所に開かれ報池委員 院に保速の必要を力設引継き関会 に保速の必要を力設引継ぎ関会 課紙なる主張おり最後に申野正剛 河國承認の結果、の権益に関する 意見滿

針等を詳細説明の上贈京した 国等に就き設定の情勢、政府のが 関等に就き設定の情勢、政府のが 外相園公訪問 志信 杂隹

なてこことなつたが、満洲昨今の「した要求文を関係者方順に養するを懸き、熱沖間壁に動する協議を一級に基う熱沖後平定の総称を力説・大連市役所會議室に於て臨時總會「徳を加ふる要あらうこの同會の主味局後機會では五日午後四時より」時局維移は我政府に更に一段の鞭 な報告者に放て滿洲國を如何に提 が報告者に放て滿洲國を如何に提 が報告者に放て滿洲國を如何に提 正式編成は四日の委員會か

國代表が米國務 で来國始め南、 で来國始め南、 で来國始め南、

が、「見せ駅やかに離満して行つた流石 に安岡氏は名秀情げに出養に先だ

り、満線よりは八田副總裁も何な

戦を

熱河省平定促進

時局後接會要求文を配付

九ケ國代表の調印

中東鐵路の國際的展望(上)・中東鐵路の國際的展望(上)・中東鐵路の國際的展望(上)・ 第三卷第六號 八月六日發行

所謂日滿統制經濟(序論) 「浦洲政策當面の大問題だ。」に、軍事的經濟統制とは、

建 設

振 替東 京一八六九四番東京高田雑司ヶ谷一一五

合

愛鄉墊頭〇〇〇書編新刊納數學發

農業

メデクトれ井波薩 櫻井内科醫院 科器院

四日午前八時廳鼓討後に向った第 において山中養編上等兵は順部に 四日午前八時廳鼓討後に向った第 において山中養編上等兵は順部に 西田午前八時廳鼓討後に向った第 において山中養編上等兵は順部に

告別式

の三ケ所及び水源地東南がに集中し中であるで五日午後二時奈日電話と繋中のこころ選三市東高坎後高坎・り飛行機・職務などり廃んに砲縁我軍の飛行機二離は回賊所在か原ししぬること判明、目下軍艦つつよ

五百名の接祭せる飯師な養息逐沖 五百名の接祭せる飯師な養息逐沖 に一泊とて確選した、周方館の飯 はこれにより一続されたが郷安隆 は悪中行軍にも何等接祭の色な見 です野歌に行軍したことは在住一

即時承認

國研委員會

拓務追加豫算

滿洲國の

匪賊四百名擊退

山中上等兵戦死す

拔義勇軍

北上

薬料室特別委員會は四日午後丸の 「東京四日發」國東市党俱樂部滿

【東京五十菱 】 旅粉省より臨時議 會に提出される本年度追加練繁總 一、南米稼輸民要動費

、南洋ゴム麻救濟費

三百萬圓

學良中央に要求の結果

平着後更に熱河に輸送され

天津駐屯軍

田中光顯伯

步兵隊長更迭

直方學問

毎の業信長 番田 査調

淡路町七 滿洲評

社 電二一七一六。振替大連一六五

大物評傳 蔣作賓(郷の関ル、出てて駐日公使され 支那に於ける農村經濟の構成 …………… 上海事件の影響(排日質・肉酸磨止運動など)…… 上海事件の影響(排日質・肉酸磨止運動など)……

た派遣する意向ありさの報 は九月の聯盟總會にオプザ にカーク三日数 漏油

うる意向ありこの報、

聯盟の満洲國觀

出でて駐日公使さなる)征

ソ聯第二次運輸五年計畫 貴志英夫

一部十錢

俸給

の機様で開管の騎兵第九旅長崔應熱御軍は二月以來係給を支給され 熱河軍の

支拂滯る

午睡中の

匪賊他數

は単に綿紡棚に限らずして流

對する吾人の希望

満蒙維新の大業完成に

が が、 数年来目さましい活動をつざけて来 をの大和戦へ 第一年来目さましい活動をつざけて来 をの大和戦へ 第一年来目はよって戦 をの大和戦へ 第一年来日は一十 上海時間に使って東大な横雲社の競戦は二十 が、 数年来日間に乗によって戦 が、 数年来日間によって戦 が、 数年来日間によって戦 をいるが、 数年本日間によって戦 をいるが、 ないるが、 ないるが、

るご、勢質も

ればならない

を希望す 勃興

編纂方面におい

事情を異に

では細糸の常用少

然て其軍器使用りずしる される軍機器の新設を必要さ がで、一方日本は満洲に がで、一方日本は満洲に

大等二三の紡鞭工者の外に指を順度を下できるのがない。勝つて日本及下上海方配よりの輸入さるものなり、若も毎日に光で、屋をが、若も毎日であららる。

航衛さして埃

は温度、古倫本でが出来るのででが出来るので

Biggelly

村年後六時半長衛隊行場着、贈京日午後六時半長衛隊行場着、贈京

で吉林な観察したが、午後二時吉松岡洋右氏は三日午前八時数列車

能議者を指律、午餐會を開いた に四日正午より十マトホテルに本 上軍司会官、減率天省長、欄本泰 のでは、減率天省長、欄本泰

松岡氏動靜

來幸中の滿洲國司法總長獨裕清氏

馮司法部總長

流理に離り深馬絶命した

滿洲產業相談部

滿鐵前社員團が設

1/2

族精神な表現し、國家の體面

せじめた」さか

るな許されないのである。其の 弦いにせよ、最早や拱手奏如た 張摩良は假令目的達成の見込は

日

畏し、聖上

窮民を御軫念

山岡關東長官に

首相の意思傳達

新井秘書官が神戸まで出迎

は稍極な異にす

(=)

響には恐惧の極に達してゐるの の関に衝突を起すさ書いてゐ る。實際民衆は長典の創築と掠 を求めるから、時に義軍と民衆 を求めるから、時に義軍と民衆 を求めるから、時に義軍と民衆 を求めるから、時に義軍と民衆

は解し得べけれ、満洲國から見れば減眠である。殊に夫れが隣國である。殊に夫れが隣國である。殊に夫れが隣國の操縦を受けて、国家の建設を妨げんさするものである以上、満洲國は之れに對して少しも假借すべき埋由がない。同時に其代の討伐に關しては、日軍の援助を借るとも亦固より差支にない。

平や失地恢復の如きはかならない。 今日さな

奉仕第一で

残兵指揮の最中

流彈に中り

無心の愛馬は東へ狂奔

死體は擔架で運び去る

を変れ談部の産婆役で部長たる中 教を中間は満洲問題に一生な棒 我々仲間は満洲問題に一生な棒 がた氏は識別であても申譯ないか ちこの知識をもつて奉仕的に働 ちこの知識をもつて奉仕的に働

まめてぬるので有力な調査機關さ (満洲における第一流の裏門家な く満洲における第一流の裏門家な

迎歡書投 內以行十五 迎歡書投 才6年(這條中

明歌を映ぐものだこの理由を現 して実施して憲法なるや否やの法 して実施して憲法なるや否やの法 して実施して憲法なるや否やの法 して実施して憲法なるや否やの法 して実施した際、市會は法定版 して実施した際、市會は法定版

潘)六氏である

の清凉敷たるな失はず、近季

附したこさは、この器領に一根制第二十一條を適用して再議に

出変點です。内地では滿洲熱が 担つてゐるが滿洲事情を知らわ 見いなるとならの人に本當の滿 別が紹介して成功して貰い以て 今度の事變か意義あらしめたい さ思つてゐます

變後

從六位 正六位

六

一不不一 不言 六 六八 三 七 一四 三

三三後

事

業古には如何なる 人が經濟的に 養展 観察がかくされ 苦鬪の視察隊歸る

業職主府に

何か素晴

投資口はない

八日間掛り

各連

高い、 はいので承認なごはもつての 外で、ごうしても満洲國ご云ふ外で、ごうしても満洲國ご云ふ

女子學習院長八一等

松浦寅三郎

京 長屋 順耳

矢野參事官赴任

五日天津より長平丸で大連に立寄午後四時半離平赴任の途に就いた「北平四日發」矢野参事官は四日

うすりい丸船客「門司

りい丸の主なる総容諸氏

佐宮中顧問宮(一等) 佐三位勳二等

で、民情に御配慮あらせらると

ではない▲那なおしなべての即い十十ではない▲那なおしなべての即い十十 ではない▲那なおしなべての即い十十 ではない▲那なおしなべての即い十十

に在る人は、皇室に對して實 上陸して警備の母大、陸日本の政治家だ▲警日にひ

ればならないさ同時に、葫蘆島築 望し、同地が人配の石炭採掘をも 勉 早心町など▲青町● ここを認むさ皆示した▲其他各地官は、安んじて各々其業に就かん 中心より痛感する

又は豪華に無いてあるが、此智治 る。新國家は宜らく自ら之れが関いる一種でいるとなる。新國家は宜らくれた龍明して居ったはなすりつけの観音なることを設かれて居る。、黄低になすりつけの観音なることを設かれて居る。、黄低になすりつけりを観光 れには触くまで抗議をせればなら 本年支援の出來の理由を日本の

諸礦山の發掘

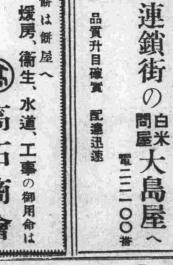
心配なし▲満州国々場等偏際、

生徒募集数號行

後屬引 一切新統







大連市監飾過三十三番地 電前三七一九番 振聲大連一三七六番市內達配達 定價金六十錢 二國八十錢、五國 究所認識惡疫緣防胃腸保健 ほりちまー ろ 錠



製和大 圖洋建

ざる限りは許されてはゐない 現兵さ戦かこさは、防禦にあら見れば、支那の正

變哲な旅順市會

東畑、米町、米町、

ものにあらざるかさ、吾々市民 は擬はざるを得ない。市會は神 ながれにしても市長が、市會議員 私心、私懐を計さない。

◆無意味に停留場の多いさおつ

思ひます、頼なざは大牛が學

を表がはいづれ本社御務めの方 であがはいづれ本社御務めの方 で、としていかに御田 日 で、としていかに御田 日

滿豆滿 豆粕 机块小块

15 ② 大

私共は是非今まで通り

はここはその缺席

の不常、不親切なるを裏書すなり、常日議長の採りたる虚

◆四日電車者買無見致しました。 でますがよく、不足申出るように存生 とけます、不足申出るように存生 といますがようなのである。

入院題事

科 内科兒小

議長の採りたる處置

理由は頗るいかがはしきものさ

音にいふり事質は成立し

苦言に苦言を

地市况

◇姓に不可思議な

本ならず、関際聯盟規約に拘束されざるの 神ならず、関際聯盟規約に拘束されざるの がならず、関際聯盟に於ける滿 がの措置である。我陸軍でも、 たの問題の推移如何によつては 他目置大な結果を指來する處れ ありこ見て、獅平たる手段な深 る可く既に関東軍司令官に電大 なる順令を發したさいふ。王師 するの日も最早や選くはあるま

中村部長語る

水古 か見る

今井大倉專務等來滿 を対してあるで、それに新京の都市計畫も着々進歩してあるそうでその下検分もかれての一部の工事も引受ける様になってあるので滯在期間もこちらでは一月位と決定してももって永引くかも知れません てゐるか?自本」 して行く唯一の世 本部をおく滿葉的

大倉福業が今半文公氏は大平組軍大倉福業が今半文公氏は大平組軍四日入港を港丸で来滿らたが語る事變後の滿洲は初めてですも駐瀟軍隊時間が兼は約めてですも駐瀟軍隊時間が乗れがしたが語る事態をの滿洲は初めてですも駐

東京五日養」山岡関東長官は六 に桃麻もたが四日は純政を訪問してあるので蘇康首様は新井砂吉 では一つてあるので蘇康首様は新井砂吉 では一次の大きを見てるとこれのでの大きに、東京五日養」山岡関東長官は六 東に滿洲國側要人と會見てるとこれのでの大きの大きを表して、東に滿洲國側要人と會見てるとこれが、1000円を表を養へルをであるので、1000円である。東京五日養」山岡関東長官は大 東に滿洲國側要人と會見てるとこれの一般で機ら不通に関つたのでチチハル飛りである。東京五日養」山岡関東長官は大 東に滿洲國側要人と會見てるとこれを一般で機ら不通に関ったが四日は純政を訪問して、東京五日養」山岡関東長官は大 に桃麻もたが四日は純政を訪問してある。東京五日養」山岡関東長官は大 に桃麻もたが四日は純政を訪問している。

翻東廳辭令〇日

き

きぬ小町 ぬ糸

三四三七九九九九九九九九

八五五六後 五九七八〇〇 十八五八〇〇 十八八〇〇 賣廉入輸直地產

横銀 满場広西 角町ギワイ町代岩重大

白米變動相場は

大八八五

卒御試食の程 マナ 饅頭 西廣場 しい 共に始めました 4

天森医院

時に、新國家は師何なる事はあり

いご朗かに放された子供を

開放の儘細

い注意を

して本情の滋養さなるやうに

暑いからこいつて

モネ

いつた途切った

除り冷たい物は飲まぬ事

これは湯さか

はないかしち。 つどつかの谷庭へでも落ちたので

「乾度山脈にさらばれたんだ」 さういつて 「お留守居してるんだよ」 「随つたな」

お父さんは毎日探し

した。家のうちが無に膨脹になってはないんだ」 「山脈にさらはれたら、も

るやうな郷がしてならないのです。こ太郎さんが一人で月日に並つて

膨ってるたの

比ス(見本場)

天野源七商店 打

嘉納合名會社大連支店

電話 松瓜二番

カルピス製造株式會社













てなければいけません、線索け ちれて居り、それにタンニン解 ちれて居り、それにタンニン解

ほ 5

火事のない

ル州國號萬年筆 ・シェス ・シェス

五壹

常に名高くなり 火事のない都はことが

かさ町の偉い人々が集 三等

にもアリスさんは一寸の傷もな

治療機病療を徹底的に改言

賞品(寄贈品)

参拾名

貳拾名

東京徽章製作所

日

等の五官その他内臓神経の諸器の健康はどうでせうか、月量耳

を目のんびりした氣操で母親の僕の氣操を利用してこそ数気が落るに過ごさせるお体みの間。そそれ しいので決してしかつめらしい東 ないので決してしかつめらしい東 ないのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これので

なの割り レモン、オルンデミ云つたあつの割て拵へ好みによつては好き の割て拵へ好みによつては好き

この頃の焼けつく響きに子供達は いでせう、この頃の焼けつく響きに子供達は いでせう、こ 場合は分極を促し効果あるものでかりで、胃酸の分泌が鈍ってゐる して、しよいのです、最も要素が 極水浴後縮湯な飲むさ疲劳な癒や 出來ます

景下品記

續きで出

ます、

胃のために除りよく 人懸面

五日ミレ ごなたにもわかる い懸賞廣告 七日の滿日 0) 豫告



積資

壹

億

(全額拂込濟)







立本 金金 壹億壹千七百參拾萬圓 市大山通二番

電話 海關収扱所 四 Ct-蓝店

前校學小日春町園公西 播組滿即河駿市連大





蒸餾水は帝日採館シで居ます

ルカラーの濃厚な藝術をつくり出したい んさする満洲圏の特色ある

してらこ記、スピード、リズム等を完全に現はずこさに成功したれたのが未來派である、これは微楽美術には全然表現出來のものとれは物體のヴォリユーム即ち深さを再じてもの。 のみで物體の内蔵、又はスピリットに続れたものは一つ その後社會事情の複雑化と共に先づ生れたのが立體派でこ 衆にこの理解があるここなには、蘇解観賞の一助までに家であるが藝術を完成させるものは大衆である、在浦大 **割合に壁郷な近代小前の社會の美術は又覧に 術は窓に時の社會事懐、森に經濟機構に空行** しかし藝術なつく

に一度は九度五分位の熱な出し

あがるさすれば東壁の何處かに要 のでは元素の様子で、病 をいざい様には思ばれませんが なでは元素の様子で、病 はたましたが、な配では元素の様子で、病 はたまなが出来ない様には思ばれませんが

肺門淋巴腺が腫でゐる

九度の熱 週間に

工態、ポスター等の所職権成派は、立體、表現、科学なった、従来の形を全然破り懦めな大衆の生活も力でなった、従来の形を全然破り懦めな大衆の生活も力でなった、従来の形を全然破り懦めな大衆の生活も力である。 ますが二日目にはすぐ治つてしますが二日目にはすぐ治つてしますが、いたがかない時に一ばい位であんまり欲しくないであんまり欲しくない。 を調べて貰へ

●……これが全世界を戦禍に巻き込

を事、子供き無照のある仕事を 悪ふま、自然を擦除させて世親の 思ふま、自然を擦除させて世親の 思ふま、自然を擦除させて世親の 悪い注意の中に自然は出来るだけ 事、消失させた自然は出来るだけ みが送られるのでありませう

浴後にはよいでせう、でした 奥へて下さい

インがほんの少量しか含まれての影響によっては、コーヒで違く

佐少村今

称称

入院室閑靜

澁谷創榮

はツャシイツ

手選田津 (1) 数速渡 手選椅宮

手選寅付式

各薬店ニアリ

舖中

岡山口名弘榮堂

汉 尿 器 一

性病 軟性下疳

井上醫院

生殖器障碍

の上に君臨した、在来報人の數喜となるという。 一次心立能性中に君ケ代は大変とれるの日童族は解せること世界人士に大変という。 一本の日童族は解せることは明中に君ケ代は大変という。

職測は見事

|各一週に一度この様に熱が





上園六〇銭 二園四〇銭 二周八〇銭 ニ園四〇銭 ニ園四〇銭 二周八〇銭 ニ国四〇銭 ニ周八〇銭 ニ国八〇銭 、サービスが行届いて而も一割チップ、位置は第一等御便利な所にあること、室料の低廉なこと

ナニワホテルの特色

殉職警官の

市民葬物

地方民傘下江

鄧鐵梅の部下六千を算す

日滿軍警本據を衝く

日

△子河鐵橋を

匪賊團覘ふ

遼陽依然危機去らず

部な警察署内に置き無夜左記の 部な警察署内に置き無夜左記の 記させ、たまな、 海後等の自由によるさ本年二月以 を経天形然を売し掘つてぬた腰頭 ルイル・リの密令により八月十六 日上開明は六月下旬使者の鬱せる お占山よりの密令により八月十六 日を斯・し城内攫乱を試載し使者よ り手変された銃器、殲滅を繋所に 殿重取調べの結果

撫順附近は

の活動状況は日々陰悪さなり時感に露陽」瀋陽城西に蟠居する匪坂

遼陽に着く

野不足な感するより關東歐に増与 に塗除に引導げたると警察は順る に塗除に引導げたると警察は順る に塗除に引導げたると警察は順る

自暴自棄

の上で枕を載べ程氏状態に陥って と自宅四盤中に於て東向きに夜 其 をでなる。これ田春味(ご) るるのな同業者で何時も水野 大騒ぎでなり 人する同町十二番地吉田盛之助

さ島興業社 であるる されてある はれてある に見き入れ である はれてある が、のでなけれてる 強に思いいない に多すぎ であるる がいのでないない かいのでを をはいてる がいのでないない に多すぎ にあるる がいのでないない にあるる。

遼陽地方委員會から

を感する様 と嫉酉に通する元王兵隊附近の公 を感する様 と嫉酉に通する元王兵隊附近の公 を感する様 とならす、我官憲の内償によってい を感する様 とならず、我官憲の内償によってい

■ 「遠陽」 迷陽在標車人分會の警備
・「遠陽」 迷陽在標車人分會の警備

が、右に関し前田漁順警察署長は、部無順でも目下戦職警派中である部無順でも日下戦職警派中である 目下安全 前田署長談

藝妓と護謨商 カルモチン自殺未遂 借金ご不正で狂言か

び洋軍の 神楽客は 部路 本婦人な来

とは春日小学校の事で日町四番地三対野 が事故突蟄と同時に

東調でに對しまでなり、 保管も大人して、 保管も大人して、 保管も大人して、

電後要アルコールコンロ(基非確備、御使用下さい) 木 炭 用、ニャーコンロ(安全で総湾で便利………) 要高に揃へて安く費る終方商店に関命じ下さい

滿洲專變記念草

方

⇒店

新家屋に敷名紙の麒麟不虧者が出 日朝に至り管内大山坑銀道南の支 内が捜査に苦心してゐたこころ四 人 があったので同署刑事隊は日夜こ 新切手貼用の 郵便物を没收

概では最近新國家制定の切手を貼 十日頃までは登信後見そ六日 「標順」無頭東方一帯から薬療治」をしてぬたわけで、それも前 瀋海沿線の

十五名の多きに建してゐると 少女の 大人も及ばぬ 近く表彰か 注意力

たので該自動車は左 をでで該自動車は左 がでいた通り千 がでいたがでいた。 がでいたがでいた。 がでいたがでは、 がでいた。 て來た洋車に衝突し 自動車を選げんさしオー 前十時五分ごろ市

数害はなかつた。この事が制定能を破壊したのみ

世常に揃へて安く賣る緒方商店に御命じ下 地物御贈答品と出達感の返禮品は

を寄立御度一たしまめ始を いさ下較比倒を設値で物品

即蒙青市順遊 商野 吉

孝 TREE !



産婦 () () () 御進物用一十打入



池田小兒科門醫院 電話六三六

G 乳酸飲料



電商

- 會

帶 話 三 〇六 番 對於火海流內出張所千代田生命保險相互會社代理店





煙臺炭坑 警備會議

鞍山を狙

3

『報山』東北義男軍に賦する膨脈 頭目三勝は部下二千名を率るて概 で子に前進せしの観山附駅地を優 能すべく準備を進めるの際形恰ら 能すべく準備を進めるの際形恰ら 機關銃隊を乗せ八家子に出 見舞電 營口ご海城に

全滿地委聯合

に依り地が財政の刷合な

乳用山羊 分談 南野山羊 分談

山業

電話二四九番

【奉天】 「泰天省公署ではかり であたその戦人が幾何あるか調査 であたその戦人が幾何あるか調査

山羊乳朝夕の御愛飲は

0

乳

入報告方訓令 各縣に税捐収

旅

順商店

警日、離城の地方委員議長に黙し 彈に斃る 邦人特產商賊 新改革の一助さなす事さなつた。

奉天の

施粥廠

日一回の施第をなじつ 展の四ケ所に施朝職 の国の施第をなじつ の開始期間 がら小東門、大北関

石炭商·倉庫業

上野談中突然脈が養命とたので谷二日午後三時頃三名紙號盗が侵入二日午後三時頃三名紙號盗が侵入 安藝氏の身邊 の族出しななし主さして覧が好け、あるが毎日高空朝十二石でなり、老人等に始朝をなしまさして覧は一萬名の多数に上りを映一般の

攪亂を計畫

匪賊逮捕により

しまつすの もぬないやうですが油類はなり ません、何ごいつても情報を早本 く知るこさが一番大切で、近寄 く知るこさが一番大切で、近寄 く知るこさが一番大切で、近寄 はないやうですが油類はなり のここが一番大切で、近寄 しまつたので、こともご無順の 滑機の賊團も完般遠く移動して 潰走したし滌海沿線および率撫 場で抗去された湯川、安藝の『奉天』蘇家屯機関軍新築工 氣遣はる 牛乳密輸逮捕

一道にれてゐる 電域に目下間は型につき酸前頭調整が、上海を整備の途中と判断し、時間を整備と対するの整備等に注意しては特別などの整備等に注意して

山羊の乳

者に何よりの榮養料配達母乳代用、病者、虚弱/御報次

新旅順市

班大い 滿洲醫大施療 に活動

安價分讓

婦人の病は婦人の手で

女 財 永

永井婦人

大連

林農園 山羊牧場 地震 山羊牧場

『奉天』 北海における苦熱さ戦の ながら黴の延く押し寄せて來る多 ながら黴の延く押し寄せて來る多 大治療班よりの報告によればハイ 大治療班よりの報告によればハイ 七十四名、蒙 名でその中日 蒙古人一 散策の御歸りには是非!! 多數の美人連が皆様方の為めにお待ち

御婚禮性軟送迎御宴會には 和洋食共大勉强致します

カフエー

電話四八七番

是非弊食堂を御利用下さい 萬般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃 て御座います 如何様にも御相談申上ます

順敦賀町 4 = 0 五番

一資本金

大連市西通 (排込濟)

電話三六六六番 春口町四七 第七四五五



大連牛乳株式會社

安目 (村、鑄鐵管、鑄銅、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯 美味滋養經濟

陸海軍御用達 鮮 魚、蒲 鉾

海產物問屋

剛

振荡口座大連三八五四番 雙話三二三二二番 番級 朝日 町市場内

(標等芳寫)囯丁酉訂建沒市連大

100世

を棄ねたる

をおパーケン

夏の好飲みもの

T

蓋大連機械製作所

製工品 [鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置 九一五三番 本 店 大連市沙河口臺山町本 店 大連市沙河口臺山町

飾装 人 具家 0

西州線路馬長 三日來奉 州城原の上十二日計画の鎌定 人間洋石氏 八日池南より來奉

に鉱家屯通遠方面に登生流行を見

洮南に發生 疑似コレラ

協和會安東鮮人分會

是 任 勝 維

協和會員になるまで経協和會員に告ぐ
永 永江 亮二 へ座談會

▲西山屬東歐財務部長 三日安東 沿線往來 發會式を舉ぐ

丸房鎭の水害

第六區分局是王紫湖の湘南公安局 第六區分局是王紫湖の湘南公安局 、 一、 、 後洋農作物財況、 高梁九百餘 、 大豆百天地、 包米四百天 被害家屋數、浸水家屋四百餘 死者二名避難

除、 豚五十 除、 豚五十 要方を要請したけれご昭和製鋼所 ・機に数回整育配會からも之が新 を場がある外流銀側にも実設備な を場がある外流銀側にも実設備な を場がある外流銀側にも実設備な を表示を要請したけれご昭和製鋼所 振武館の新築方で常局に要請する 電影に難じる (大いに武道を映脈)し 全間 (大きな) では、 大きな (大いに武道を映脈)し 全間 (大きな) できる (大いに武道を映脈)し 全

拉去された趙 殿の祖養 防疫委員會

登生あり我 選の間に炭炭 のので、 設置 に切りを受け

リート造りさらされに脱衣場、低 [撫順] 後州炭礦に派遣されてるがデール十六米突に十六米突四 後州炭(城) 近 況がデール十六米突に十六米突四 後州炭(城) 近 況 の によって新設された水深ブールは るは成績顔る顕著なるものがあ 安東聯合婦人會 幾多功績を殘し解散

旅順產地證明

産地議明を無へたものは左の如く、熊鷹別七月中に於ける旅職署の 牛肉の内地輸出は目 押へ願が來た

ふので標金田口菜より撫贈署に取り入風を装ふて潜伏してゐるさい

密輸防疫監視

動山警察署では泉警視者低以來落 場で警備が離ばや、充電するに在 等で警備が離ばや、充電するに在 がでして此の際でするに在 新 るた派して連日監視を行ってるる の夏季警戒ル職軍する為め今月三 名を派して連日監視を 土用稽古納會

多數、際會であった 土用標古の納會を祝ったが影加者 好者多数あり盛會であつた **本四日午後五時半より備したが同** 内外線に新設した弓術の道場開き 弓術道場開き

野田樂々園

援苦しき夏の夜

惹起された悲劇

男の名譽にかけて?

開場式

女童院(二)の親子三名は三日夜と に四日より一般市民に注射を施行金融世(二)・遊に長男徳家(二)同妻 の賞職ピラな配布せらむるさ同時の無無関。常地萬遊屋鮮人部漆鮮農、行した文公安繁賞なして虎疫療防 貧しき鮮農の割腹 安東ブール

が之に置き高梁は三 面への小米にして混

世の五六軍で

五割三分の二八一

つ単にして其内約

京城府新町貨席正家方娼坂伊達勇 逃走娼妓手配

館新築要請 警察署に振武

時著るしく砂糖、線布頭の密輸が時著るしく砂糖、線布頭の密輸が時者のとびを、線布頭の密輸が

質問 六叠一室頭付

を療治お認みの方は

隆の基本なり の、神経痛、固氣、 の、神経痛、固氣、

欧米商品直輸入

房具、寫真器類、其他歐米難貨、 直輸入の御需に應ず

房具、寫真器類、其他歐米難貨、特許品等何品に材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文樂品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物

(可認物便郵種三第)

満洲人の温い手

山城鎭の美しい情景

が一様に終了したが要率大學代表取締 特質、石田、河村の諸氏は四日各 特質、石田、河村の諸氏は四日各 が一様に終了したが要率大學代表取締 であったが要率大學代表取締

終はる

滿洲夏季大會

あり盛會を極めた

難鮮農

_

二十日起工と此の程忠

総農等の感謝を受けてゐるさ 式一同には講堂でピール折詰の接

春蠶

旅順管内の 四齢期より快晴なく

兒童慰安舞踊

公主嶺

四二圓八八錢を示し 幾分虚弱性を帯ぶ

結果葉色緑色を缺き収穫・前年 の後天候回復と降雨に依り伸長 の後天候回復と降雨に依り伸長 常時氣遺はれた秀葉の養芽もそ 常時氣遺はれた秀葉の養芽もそ 小師財魔を出没し前月二十八日夜一般がないため今の魔困難である。 二千餘元を掠奪されたさ 頓平地で、これ以上の出院は運戻 後してゐるが、出院屋は一日二百 て藝妓お目玉 日記帳を破つ 三千五百人を使 本情報地方課話鑑賞を七日午後七時より小學校 の事堂に開催賞をして日午後七時より小學校 の工機、庭の千種、チンドンヤ、 見の解土飯番にして振行計 ルトラムは 田よ園民の解土飯番にして振行計 ルトラムは 田本 の工機、第一年である。 の工権、第一年である。 の工権、 の工権

憲兵分遣隊長更迭

月

既に濟み變る既職試合は愈々明七、食である本社三支局主催の野職は の

軍は必死の努力

本の参加もあり都合四地方代表が新れてあるのがある、一方に優地たるとので見られ無味学人は、か難ふこさとなつたので試合は他地たるをがある、一方に催地たるがある、一方に催地たるがある。一方に催地たる

年

七

愈明日に迫つた

州內北部庭球戰

四地方代表の爭覇戦

民安東』日記帳を破つて警察から ちる 日記帳をフトしたこさから三日 警察の知るさころさなり命令修項を順に応るさばかり引き破つたこさ り黒龍伍長來公就任すさり黒龍伍長來公就任すさ して関東軍憲兵司令部

丸

會調査に依る去る七月中の特別の平街日華特産商職 よより地方等級所に於て発防會を開 まより地方等級所に於て発防會を開 っ、職合大出席者の報告 一、職合大出席者の報告 小學校同窓會

季覧の概念により決定派と競技者の経頭を養確熱狂して母校に動れ 一致な缺き継まらなかつたが今回ならの昭和七年とて渡朝無熱本能 の経過を選定に難し委員の意見 選出した永久に記念すべくぶれて

發送高

四平街特產

因に當日の餘寒は左の通りで

金 だで樂しむ今日この

が話、巧説▲聽いて 引いてコレラ連防:

「成程」」こ窓心 あつた様だから支那を含す 事に依らすべ業の能 事に依らすべ業の能

香地ノ五 永島電ニー六七八船 立禁数升 大連市淡路町

派遣

東亞印刷蘇武大連支店

印刷

·活版·石版

オフセツ ・ギンク

版

岡部紹介所

大連市近江町

電話七三六六四番

信義町市場正門前(木科主義) 料鹽院 (岩代町寳館新向通)磐城町五四 (岩代町寳館新向通)磐城町五四 (岩代町寳館新向通)磐城町五四

ムラタ療院 婦人病、中風、

品藥 क 但

町六番 **新六六〇六番** 局

氏は金五十銭で同倉館事及び小學校の申し込まれたいさ 指来るだけ多く参會されたい尚會費 一株職員ある由であれば同窓生は出 一株職員の第十一國同窓會は七 一株職員の第十一國同窓會は七 一株職員の第十一國同窓會は七 一株職員の第十一國同窓會は七 一株職員の第十一國同窓會は七 一株職員の第十一國同窓會は七 一株職員の第十一國同窓會は七 昨夜も今眺・種々樹間にあつて死のより苦い目に逢つて居る、駅のの野球は葬舗工掘で長続三棚、戦団の野球は葬舗工掘で長続三棚、戦団の野後地では郷薬山と王子麟さに裾談せよさ云ふので家族等は目下其處置につき場首協議中ださ 小學校同窓會 死亡せるの疑び 男女 神でも出來る仕事 法

旅順 放送

日本町 さかひや

inomgyshama 唐皮 病

貸衣 裳 日隆町

不用

第一篇新三九一四番 大谷商品 大谷商品

壽實

地委茶話會

邦文 短期養成

日確町エペメヤ電新二二五九五 禁陸町渡邊蘭天電話六八四一番

一日州込一回より

できる。 電点が を を を を に 大〇一番

派遣

一元町映樂館禰電四三〇八英熈舎マイ だスト英文及邦文蝌蚪祭

琴古流

京都十十シー京都大の切割する治療保健を集まれた。 特約販賣店

小切手約手割引手総の相談にも應う、一次四手約手割引手総 小林又七支店販賣部 建市大山通六三 一大山通六三 通勤家政婦 與於聯灣實行(海頭)致(ま) 東護 淺 野 辭 子 東護 淺 野 辭 子

・ 体能を参いる合理的必需品なり 場 備品

ミッワ附添婦會

契約高多少に不拘御電話次第係員参上御相談申上ます 火災、海上、運送、自動車 三 三井物產縣大連支店 保 險



古市運送店町五九電話四九四三番町五九電話四九四三番 まないが、 大十球 参園 五 指設 大十球 参園 五 指設

水田 洋汗脈

强力治林新藥 强力治林新藥 大山通宅の 万震屋質店

電話七九〇三番に

行

20一五・八八八番 世条組熟開來

要質元 拓茂洋行紙店 関中に家庭向徳用の生物 紙は此印に限る高級紙生産が使

實印

電子記九日

専門の修繕は ヤナギヤ

海濱諸嬢にまれ

眞夏の魅力・彼女らの阿娜な姿

大連の海水浴場廻り

店あり旅客の便をなど、就中屋のテル、是の家などの一流旅館料理

母

或

を忍ぶ

閑静な老虎灘

京味暖る傅家庄のドライヴ

健康は大連を覆ふ

世で職音から解放されて、 太陽、腰り返す街路、市中は今や旅館のやうな景機 さいつてし幸職に、監熱の満洲に住む何る、盛宴八月!演夏の快か味はふ事の出

特徴のある四つの解水浴場を持つの完備は正に東洋第一な詩術、悪液質がそれだ、交俗純談倫 来版館があって、前面の深水ル見の茂りな響ると悪様明をなら変五丁アカシャに市電の終點から刻五丁アカシャに市電の終點から刻五丁アカシャで茂りな響ると悪様明潔水浴鏡にスカールが関もなく初まる尾ケ瀬をであるのに比べてこと 海岸の大衆(職なことは全更吹歌で をしい女中の行属いたサービスで 関え、深水浴の解り一席突旋変を 関え、深水浴の解り一席突旋変を でしらが相應しい、東海岸、西 半島た總へ向きの防波堤さする天 門 両な浴場を乗れた料理量

人ミス配ケ潮以下寮電艦駅の赤梁々の姿を左に線介しやう。子に、成床を満喫すべく、その真恵の魅力を墓ふ都人士の態に、水空監に、像を出に、水空監に、さてはや、遠く更楽沙に、水空監に、像を出に、水空監に、さてはや、遠く更楽沙 風光明媚の星ケ浦方面 は躍る る確確の數々、是ケ浦に、黒石礁れて、、ユッーご突き出た遼東学

その公園の中には尾ケ浦ホ である、凉風な 房 岩亭の配衣場、管店などからは

誇る文化的施設

他原地である、難々し 日曜毎に一萬人以 うな都會の俗塵さ

経路を置し大洋に盛んだ南面 大洋に連らなる海拔三百尺の厨 方に連らなる海拔三百尺の厨 い程の駆けひた果とてした人民たみて

が原く遊ったターが原西に長く延びて二十世紀の記が東西に長く延びて二十世紀の記 総の夏家神子廳である胡麻の並木旅順ゆきに乗つて三十分、河童の 備も理想的に完備され きいいまはることが

国の漁村を思くせる関連 ヤラメル、チョコレート、ベルベ 四境南福

全く別な物質を持つてある、白い ボンシトロン、なお磨をは他のいづれの溶薬さは ットなご美味



DA

営口の犠牲者

品々後市衙に浸水もついり」とし 防水堤は岸南の総衝火破壊も日下 防水堤は岸南の総衝火破壊も日下

三日午後二時ハルビン養滿戯入電

去の準備中であるさ

た完了、引着主楽隊その他で注射 ・ のコレラ康防注射をは四日通楽に ・ のコレラ康防注射をは四日通楽に ・ のコレラ康防注射をは四日通楽に

特電四日發

スリング決勝

その家庭と

た領遣つてはぬるが優等の情報り、清纖々道部でもその後の成

水害のため長春ハルビン間の電信 電話は四日午後五時以後不適

電話不通

長哈間の電信

昂々溪市街

なる

北滿の水禍慘を極

む

豫防注射宣傳

ロサンゼルス

警察者よりの参列者もあり、會職られた花園場に滿ち沿線各地

職した韓山巡査以下三巡捕長の

日

の偉文夫、特に英語を好

通遼のコレ

營口の犠牲

神山巡查

鳳凰城で戰死の

がこれを第二準頭の実

中條氏に表彰狀

滿鐵から賞與 ご共に

玄關』を改良

を目指

埠頭事務所の計畫

來る七日午前十時大連出帳河南

に至つた者で家庭は質父の他兄が

林少將の

慰問金御下賜

間点において興暖のため人質さなの隙を見て 神父歸る 求に独し信徒館をして三日満館事分館で匪賊よりの身 東京四日巻』上海に於いて悲味 な戦死を遂げた陸軍少特林大八氏 の飛子来ば人に許し戦和大年陸軍 六百順を購ばる旨四日養表された復皆示第三十七號に依り特に六千

うらる丸

木浦沖假泊

で傭兵より雇員に昇棒せし 蟹林製に家職、昭和六年砲兵 最高の賞興金が出てされた。 農業へ入學林業二學年を了へ 製し消離では左のごさき表。 正十二年長生小學校を卒業後

日 『門司四日愛』三日報門司入港の大連航路でもる地は飛天のため乗れた。 「職神百日縣に際派長江城も木津港」に、「職神百日縣に際派長江城も木津港」に、「職神百日縣に、「東京」という。

年前八時死亡したが機競の結果四 きねえ(『シは)、日夜から 中海三日 四日産性コレラミ決定した 『安東きねえ(『シは)、日夜から 中海三日 四日産性コレラミ決定した 『安東新義州榮明七丁目大工木村三郎憲』 る、商安東漸洲館の補洲人女裏は 四月通潔のコレラはや、下火をなったが依然が亡者六十一名を出し、つたが依然が亡者六十一名を出し、

江を渡る

新義州に眞性發生

レス全部終了

り続く聞えらくも覚察している。

へ「自分の空家に誰 でしくし管轄

機き人夫八名職水に押職され行方 市内侵水家屋球上六百九十五戸床 歌を呈し叉南秋田郡太平村では炭 歌を呈し叉南秋田郡太平村では炭

慰問袋を 募集する

連少年間の一行十五名は四日午後、東京特體四日襲』内地見學の大

永井拓相訪問

の果

各婦人團で

ランド戦は午後八時十五合に出場の宮崎野デンマーを

半から大連婦人 動る我粉立に對した ある我粉立に對した が協議し第一回は八 が協議し第一回は八 が関係がある。 を認識し第一回は八

輝は海に日白。

自轉車競走

被告八名求刑

を解を取るのをおれて又冷むで 表がさ本社へ打電して來たが、 素がさ本社へ打電して來たが、

秋田市內

もの大戦航に滞石場類の十河を

隣に販手を巡れて帰着した『奉天作すきに午後一時中ごろ無事百単 日滿產業博覽會

四百米

1)

京城勝

對廣島都市戰

がメンバー

中島、阿武 十二位

『東京四日養』都市黙戒野悪京城 (全京城) 黙読品(縦島銀道)は 年後三時三十分より森田、江口、 を送三時三十分より森田、江口、 地田三氏監・東京城先政にて開始さ れたが總局十二計六て京城勝つ開

内地歸還の

傷病兵

七日河南九

愈けふから開く ◆興味深い出品

場内外の設備、アコレーシ 姫に鏖厥部、懸谿部、機様部等よ場内外の設備、アコレーシ 姫に鏖厥部、懸谿部、機様部等よに設備中であつた大日道底。 洲事態に於て養単陽が使用し、急に設備中であつた大日道底。 洲事態に於て養単陽が使用し、急

十二位であった

一の點得

12計 6

名古屋勝つ

の大模型等興味深い出品物もあり

西部大連

軟球大會終る

近〜第二勝戰

軟式野球大會第四回日の成績左の本社両部大連支局 計艦の両部大連

▲車臺21―18車B 郵便局1―0双葉クラブ 一勝者主將は参集せられたし ウンドに於て主將會議を贈き第二 ウンドに於て主將會議を贈き第二 ウミ第

病人は一日間で絶命 を遺棄 を生二十族には歌品を乗へる、 ・ 一等射手五族、一般新工工業が ・ 一等射手五族、一般新工工業が ・ 一等射手五族、一般新工工業が ・ 一般参加 票料は會員金二十銭、會員

六日の開館初日は午前十時から全滿に

す画

間

る二千餘名を會場に招待開會式を舉行

る事ごなつてゐますので一般開館は夜間

館致します

からこなつて居ります七日

からは晝夜

病

をの他出職を取ってある。なほ倫山ない。 で変通を誇ってある。なほ倫山ない。 で変通を誇ってある。なほ倫山ない。 一年に響水しつ、ありその他仙北 を正力であるが変通通信機関社 を正力であるが変通通信機関社 た你託したさころ樹磯迷走したの 産地磁無友之助は二日畑人の聖徳 では盛金へ送金する五十三圓二十段 を依託したさころ樹磯迷走したの

無情で圖々しい雇主

家出人搜查願 市內東公 茶紅井

にんしんあんま にんしんあんま

対大学主風品崎 大選美濃町二五館六六八八番 大選美濃町二五館六六八八番

本は、本本のである。 一本のである。 一本のでは、本本のである。 一本のである。 一本ので、 一

サージ。あんぷく

八湯屋が順泉こさ 一八湯屋が順泉こさ 一八湯屋が順泉でこか まり養顔し最近コ て來れので飛ば響 るため同人の賞父 るため同人の賞父

窓無親舎を開催するが、会養は一中學校光丘会では來る七日午後六中學校光丘会では來る七日午後六中本日間の時上に於て第六回間

慘澹たる光景

一、船舶及地關事務にまり、 一、船舶及地關事務にまり決定す 一、給與は資格により決定す 一、給與は資格により決定す 熟練せる日本人にして

名病難生命

洋服商各位

冬物見本御入用の方は店名捺印の上至急御 申込被下度候 冬物見本申込募集

時都し、鬼を急ぐ十河さんは海にかつて大難航をつくけ窓に朝いころがその飛行機が途中濃勢に流って大難航をつくけ窓に朝いたが、 こころがその飛行機が途中濃勢

者圏が無が付いた時は既に夕波出後した。巧くかくしたので記

舶來高級維紗直輸入 斯 寰 店 大連市大山漁六十三番地

開原特等米 ₹ 1,000 元 1,000

お買入は早く

福券付入場券發賣所 書券五十錢・夜券三十銭 を次第飛行式にお届けいたします 大日浦産業博養者

永原小兒科醫院 歌原小兒科醫院

(表通り近江町電停スク上ル左側) へ連市近江町二百三番地 に変す 開始シ夜十時閉之

東京五日教 都市野流野球第二十十八精野名古屋地でで際炉七野六で名より名古屋地で五日午後一時 0 0 0 0 0 1 7 6 幡戰 四日午前十時天津より入港した天地は、東京に本紀は引家と附近常中を捜査に本紀は引家と附近常中を捜査に本紀は引家と附近常中を捜査を合ってた。 木村岳風氏の 詩吟講習會

り一時間学希認者に対し詩吟歌智

界各

e e

酒

類

0

00

六日の

開會初日は

製造無い、中継、成鶏、肝油魚粉、骨粉、蠣殻、肝油を養養、中継、成鶏、用各種

る印刷 あら ゆ 大連章田町

渍

珍

日本各

産

珍

0 花

딞

大小昆

助宗

味淋干

す干物

1.000

布

陸が嫌ふたか 投身自殺の

禁妙の蟲毒

地名

素天子代田通二o 毘地 電話 IEI この 六三 音